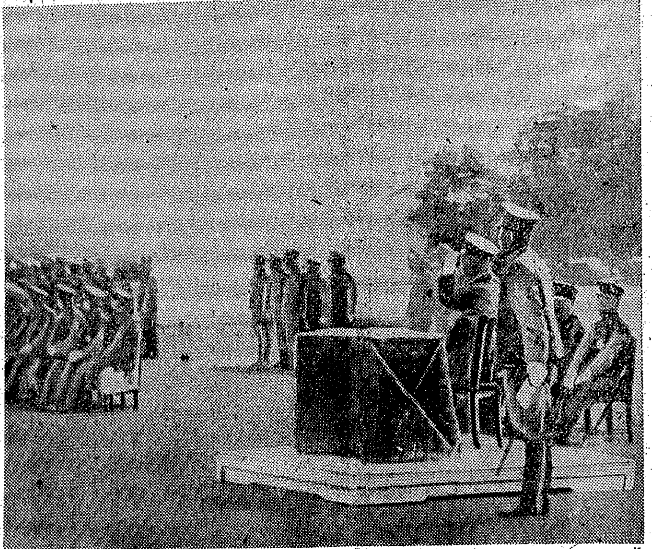
京城日報
一ヶ月定價一圓三十錢 遠方送料共前金一圓六十錢 (一部定價六錢)
發行所 京城府中區太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社

畏くも大元帥陛下 新鋭航空兵器を天覽
きのふ陸軍航空審査部へ行幸



大元帥陛下、陸軍航空審査部へ行幸(讀賣報知)

【東京電話】畏くも 大元帥陛下におかせられては苛烈なる現戰局下航空戰力增强の上に深き大御心を注がせ給ひ、さきに航空軍司令部をはじめ陸海軍航空部隊ならびに諸學校および航空關係工場にそれぞれ侍從武官を御差遣あらせられ、技術ならびに生産狀況を具さに視察せしめられたが、十日畏くも東京都下の陸軍航空審査部に行幸、親しく陸海軍新鋭航空兵器を天覽あらせられた、この日

大元帥陛下には蓮沼侍從武官長陪乘、松平宮相、木戸内府、百武侍從長以下供奉の略式自動車鹵簿にて午前十時十分宮城御出門、同十時三十分原宿驛より宮廷列車に召させられ、同十一時十分立川驛に御着車、再び自動車鹵簿を整へさせられ、陸軍航空審査部に親しく御着を遊ばさせ給ひ、東條兼陸相、後宮航空本部長、秦參謀次長、富永次官、菅原航空本部次長等の陸軍側將星、永野元帥、嶋田海相、塚原航空本部長、澤本次官等の海軍側將星以下陸海軍航空關係武官、陸軍航空審査部職員等諸員の奉迎申上げるうちを同十一時卅分着御、後宮陸軍航空本部長の御先導にて屋外にしつらへられた玉座に着かせ給ひ、御先着の高松宮殿下をはじめ奉り、各皇族方に御對面、つゞいて親補職以上にそれぞれ單獨拜謁を賜つた御後、同十一時三十五分東條參謀總長陸相より謹んで天覽開始の旨奏上、陛下には後宮陸軍航空本部長の御先導にて午後零時二十五分まで陸軍航空關係兵器を天覽遊ばされた、ついで午後一時十五分略式自動車鹵簿にて塚原海軍航空本部長の御先導にて同所飛行場に着御、同二時まで海軍航空關係兵器を天覽遊ばされ、更に同二時五分より約二十分間に亘つて飛行演習を天覽あらせられた、かくて陛下には同二時四十五分同所を發御、同三時五分立川驛より宮廷列車に召させられ、同三時四十五分原宿驛御着車、同四時五分宮城に還幸あらせられた

研究整備に努力 陸海軍大臣の謹話

大元帥陛下におかせられましては、本日陸軍航空審査部に行幸あらせられ、親しく陸海軍航空兵器を天覽あらせられましたことは今回はじめてであります、陸海軍航空兵器を一場に集め、天覽を仰ぎましたことは今回はじめてであります、陸軍航空審査部の上に垂れさせ給ふ大御心のほどを拝察せられ、航空關係者はもとより將兵一同感激に堪へない所であります、陸海軍は緊密なる協同の下に航空兵器の研究に整備に邁進致してをりますがこれが進歩は實に日進月歩でありまして、新兵器新機が完成せられてゐるのであります、海に空に心強く御同慶に堪へない次第であります、顧みまするに大東亞戰爭開始以來陸海軍航空部隊は各所に緊密なる協同作戰を實施し幾多の戰果を發揚してゐるのでありますが、その協同は啻に第一線部隊のみならず兵器の研究、整備に携つてゐるものにおきましても同様必要でありまして、戰局の現段階におきましてはとくに重要性を痛感してゐる次第であります、大東亞戰爭勝敗の鍵は實に航空にあるのでありまして、航空兵器の質と量とが航空戰力の基礎をなしてゐることと思ひますとき、これが研究整備にさらに一段の努力を傾倒しまするとともに、ますく陸海軍の協同連繋を緊密にし、もつて聖慮に副ひ奉らんことを期する次第であります

インパール北東 十二粁に肉薄
北進部隊、決河の猛追

【昭南十日同盟】日本軍はインパールに向け快速の進擊をつゞけてゐるが印度國内放送も日本軍がすでにインパール(十二キロの地點)に肉迫し苦戰に陥つてゐる旨を率直に認め次の如く報じてゐる

インパールに對し北方および北東の兩方面より迫りつゝあつた日本軍はすでに十二キロに迫り、さらに急迫して英印軍は苦戰に陥りつゝある、また南方より進擊中の日本軍はインパールに約六十四キロの地點に進出、わが軍はインパール平原の東方山岳地帶で防戰中である

チュラチャンプール占領

【印度基地前線〇〇松田報道班員八日發】ヘンタム地區の國境北方十五キロを隔れて印度領内を快進擊するわが北進部隊は飛沫挑戰の完全と同時に追擊戰の速度を早め、今やインパール平地縁端に到達せんとしてゐる、すなはちわが最前線の各部隊は本道上を狹んでひた押しに猛追擊、なやくもチュラチャンプール(インパール平地アイロクチ南方十キロ)南方高地の敵陣を下りマ久河の渡河點を一氣に突破、チュラチャンプールに據る敵を夜襲によつて一擧みに擊破これを完全に占領し、續いてマニプール溪谷の隘路を通過して漸く開けた平坦地の戰鬪を急ぎ、その先鋒はチュラチャンプール北方要キロの地點に達した、わが猛攻に堪へかね、盆地に退却中の敵第十七師團の殘敵に對し左右および前面汪溯の隘路下に完膚なきまでの痛打を與へつゝある、かくて敵は印緬國境の防衛同案一ケ月餘、今や遂に稀留の大半を消耗してほとんど餘力なくわが相踵ぐ猛攻追擊にインパール街道を北へ續れて、シエンプールに向つて潰走を續けてゐる

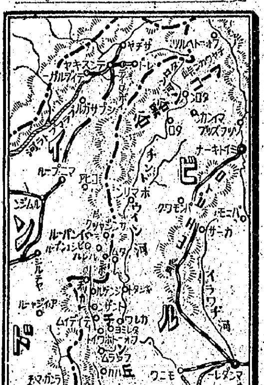
【印度最前線にて大久保、松田、宥村報道班員九日發】ドンザン、インパール道を北中の進むわが部隊はチュラチャンプール占領後九日地點には同地北方六キロの線に進出、北上進擊中である、しかして印度領内に入つて以來敵はわが猛攻急追に堪へかねインパール防衛の最後の據點ドウヘイチ南方アイロクチにおいてわが追擊を阻止しインパール盆地内に赴く大軍の退路を保持せんと八日夜半より逐次防衛線を南下増加せしめつゝあるものゝ如く敵は最後の抵抗を試みてゐる

要衝パレルへ猛進
第廿・廿三兩師殲滅戰最高潮

【印緬前線〇〇基地中島報道班員九日發】タム、パレル街道のシボン、チヤモール間に捕捉してゐる敵第二十三師團一個旅團およびシボン兩側の山中に潰走した第二十師團の一個旅團の殲滅戰は最高潮に達し、敵殲滅の運命は刻々と縮められてゐる一方この敵を救出せんと躍起になつてゐる敵第四軍團はパレルに第廿師團の主力約一萬二千を集結し多數の重砲と戰車をもつて退路打開に必死の反擊を試みてゐる

パレルのわが部隊は敵大軍を覆滅すべく攻擊を開始し六日朝來テンノパール(パレル東南五十キロ)西方八キロの高地にある約二千の殘敵およびパレル東方十キロの堅陣に總攻擊を加へ早くもライマトル(パレル東南十キロ)にあつた重砲十門を有する要衝パレルはわが猛攻の前にその陥落は時の問題となつてゐる

頑強なる敵をパレル方面に潰走せしめた敵もパレル飛行場に空輸の來援を得て必死の反擊を試みつゝあるがインパール平原の隘路口を扼し



頑敵遂に總崩れ
シボン チヤモール間の堅陣奪取

【印度前線〇〇中島報道班員九日發】タム、パレル街道上のシボン(タム西北十キロ)チヤモール(タム西北廿キロ)間の半永久的陣地によつて頑強に抵抗してゐた第廿三師團の一ゲ旅團の殘敵はわが部隊の猛烈なる追擊によつて遂に總崩れとなつて潰走した、すなはち去る三日チヤモールで退路を遮斷したわが部隊は東方大攻擊に呼應し一方、これに相呼應して他の部隊は東方より復讐を企圖しこゝに二十五メートルに亘つて切斷しその退路を扼して敵に殲滅的打擊を與へたチヤモールのわが部隊は六日朝來一部をもつて殘敵掃蕩を行ふと共に一部はパレルに敗敵を急追中である

同部隊はチヤモール附近においてわが部隊の正面に殺到して來た戰車、砲兵の掩護下にチヤモール陣地の確保を企圖しこゝに二十五メートル...(?)

りシボンに對し猛攻擊を開始しこれに殘存する敵を攻擊し、もつてまづシボン攻擊部隊は五日夕刻シボンの要塞に突擊を敢行、これを奪取し敵を西方に驅逐した、たゞちに一三二六高地を占領してパレル方面への退路を補修し五日ようやく一本の道路を復舊してこゝから算を亂してパレル方面に潰走、こゝに苛烈を極めたチヤモール、シボン間の要塞は全くわが軍の制壓するところとなつた、なほ殘兵よく殘敵大軍の退

空陸より總攻擊
空挺隊潰滅の一途

【ビルマ前線基地にて宥田報道班員九日同盟】カーサ西北五十キロのモール周邊に陣地を構築して反攻を試みる敵空挺部隊五千に對しインドウ地區より進撃を開始したわが方部隊は六日以來地上部隊の協力下に猛烈な殲滅戰を展開、多大の戰果を收めてゐる、敵は戰意を全く喪失し自滅の道を辿つてゐる

【ビルマ〇〇基地十日同盟】ビルマ方面陸軍航空部隊の新鋭急降下爆擊隊は六日午前一回にわたり敵空中補給飛行場ナミを急襲、敵の四十ミリ高射機關砲陣地よりする猛烈な對空砲火を冒して同飛行場を火網に捕捉、これを爆碎して全機悠々歸還した、また同日重爆擊機を連ねた他の大編隊は敵空挺部隊第七十七、第百、第百十一旅團主力の集結地たるマウル北方二キロの鐵道線路兩側高地を猛爆、高地に蟠居する敵の頭上に果敢な急降下爆擊を反復、一方これに呼應してマウル方面より敵を包圍中のわが地上部隊も巨砲を揃へて砲火を集中し空陸よりする巨彈の雨に敵陣を完全に粉碎して全機無事歸還した、なほこれに引續きわが地上包圍部隊の精鋭は一擧に敵を殲滅すべく總攻擊を敢行してゐる

國民軍奮戰

【ビルマ前線〇〇基地中島報道班員八日發】祖國印度の自由獲得に進擊する印度國民軍の活躍は實に目覺しいものがあるが、中部印緬國境戰線では皇軍と共に進擊し敗敵の武勲を樹てつゝ戰友の屍を乘越えて印度獨立にひたすら邁進してゐる、即ちカラダン溪谷西アフリカ軍第八十一師團の黑人部隊六百名を潰滅せしめたが四日には印度國民軍の追擊部隊〇〇名がチン丘陵地帶において英軍タートザンブル少佐の指揮する約數十名の敵を捕捉、勇敢よく奮戰、これに殲滅的打擊を與へ廿四名を收容國民軍に參加せしめるとともに小銃廿一、自動小銃三、手榴彈十八、彈藥多數鹵獲の戰果を擧げた

覆面のわが二兵團
難嶮ソムラ高原を突破

【印度前線〇〇基地村川報道班員八日同盟】中部印緬國境に對する戰略的要衝として敵が執拗の防衛を續けたコヒマも六日遂にわが猛攻の前に潰えた

三月中旬チンドウイン河畔より コヒマ攻略の火蓋を切つてより僅か三週間、印緬國境最大の峻嶮地帶を踏破して畜威的快進擊を續け天嶮を恃む敵必死の防衛線を隨所に遮斷してコヒマ攻略の輝かしい戰果を收めたわが部隊の敢鬪もさることながら

マニプール道およびパレル、タム道からのわがインパール進擊部隊に眩惑され敵が豫備兵力を同方面に增强し北方を空胴にした敵の脆弱を巧に衝いて出たわが作戰の至妙は感歎に値する

三月十五日ホマリン一西南方から突如チンドウイン河を渡河して一氣に國境を突破、二十一日インパール東北方の要衝ウクルルを占領しインパール突入の態勢を示した部隊に呼應してホマリン北方區からチンドウイン河を渡河進擊した

覆面の二ケ兵團は海拔一萬フイートの山嶽重疊たるソムラ高原の一大障碍を突破しつゝ何ら敵の抵抗を受くることなく二日頃前後して國境東方五キロのソムラに突入、左兵團はコヒマ東南四十キロのカラサムへ右兵團はコヒマ東方三十キロのペケツミに向つて進擊を續けたが前途に奧深く横はるソムラ高原は西側は斷崖、東側は峻嶮な丘陵連鎖といふ突兀なる天然の絡壁をなしてをり、〇月分の食糧彈藥と火砲を時には膂力搬送して横斷突破は實に至難の業であつた

しかも山の中腹以下は大密林地帶で部隊の通過は全く不可能とされ各部隊は山の中腹に徒步道を切り開いて進擊したのだが南方面または東上方の二方からのわがインパール攻略を重視してゐた敵は日本軍がこのソムラ高原を横斷して進擊して來るであらうとは想像だにしなかつたであらう

早くも雨季來る
沼地と化すマニプール盆地

【印緬國境前線〇〇基地中島報道班員八日發】東部印緬國境戰線に早くも雨季がやつて來た、アラカン山系、特有の大山岳地帶三百キロの戰線は連日或所は驟雨、或所は晴雨、また米英軍敗滅に猛進するわが勇士の戎衣を濡らしてゐる、マニプールの雨季はアラカンより約一ケ月早く「世界の屋根」ヒマラヤを降る東北季節風の前觸れは西方の低氣壓に向つて進行し、このためアッサム州の四月は强烈な西風を起して所謂北東のスコールを捲し雷雨を交へた驟雨はアラカンの山野をゆすつて行く

インパールの雨は一ケ年中四月は十日間、五月は十五日間、六月は二十日間と漸次降雨日數が增加してマニプール盆地は沼地と化してゆくのである、濕度も雨季と共に高まつて行く今皇軍の勇士はこの大自然の試練と戰ひつゝ敵殲滅を展開してゐるのだ

マニプール平原を貫流するブラマプトラ河が水嵩を增して來る頃この地方特産の米は新芽をふいて住民に希望と安堵とを齎すのである、この住民と共に今や印度國民軍が强力なる日本の支援を受けて祖國解放に堂々と進擊を開始して來たのである、酷熱に喘ぐ印度四億の民衆は雨季と共にその生氣を呼び戻し光榮ある獨立の希望に燃えてゐる

全面的に神祠設立
地方民の精神的中樞を確立

【大久保地方課長談】

本府においては嚮くに一府邑面一神祠の方針を決定し、この方針に基づいて之が實現に付努力し來つたのであるが諸種の事情に依り現在の處、尙神社神祠の設立を見ざる邑面一、三九二に達するの狀況にある、然るに半島における庶政の進展は著しく、今や徵兵制實施の如き劃期的施策に當面致し地方民の精神的中樞を確立し、民心の據るべき所を明かにし、報恩感謝、神人和樂の經場を具現し、我が國風たる產土神の信仰を移して心の故郷を固成致すことは半島刻下の現狀に見て其の要切なるものあるを感得致す次第である、時局下諸資材不足の折柄にも拘はらず今回全面的に神祠を設立せしめる事と共に既設神祠中一定の規格に合するものは此際神社に列せしめ緊要國防道の興隆を圖ることゝしたが之が實施要領は政務總監より各道知事宛通牒した、就ては早急活潑に實行に移さるることを期待し、官民各位においてはかかる非常時局下特に府の意圖を諒得され之が具現に協力を願つて止まない次第である

精聯明至事務局總長談

徵兵制並に義務教育制實施等の劃期的施策を見る秋、既に名譽ある護國の祭神を出し又戰列に馳せ參じつゝある半島同胞としては、神社、神祠を中心の據り所として天地神祇に朝夕祈願を捧げる人々の數が月々增加しつゝある現況であり、家庭にあつては神棚を奉安し鄕土に在りては神社、神祠の設立を熱望する聲が澎湃として起りつゝある、茲に忠孝一本の信仰に乏しい半島に神社崇敬と天皇歸一の信仰を徹底する急務なる所以に鑑みて今回本府において一府邑面一神社、神祠を目標にその方針施措を發表せられ、之が急速なる實現を期せんとするとは眞に時宜に適した企てであり、劃期的のことと して寔びに堪へぬ次第である

右の神祠設立の實現に伴ひ、神祠奉務者の養成に付いては、目下聯盟において準備を進めてゐる、而して、この奉務者は單なる奉務の域に止まらず、當該地方に於ける民衆の爲の指導的階級的役割を果さしめねばならぬのであつて日常四季祭祀の行事を凡て神中心に營み生まれて死ぬる迄斯る生活態度を一貫せしめんとするのである

額賀宮司談
大日本神祇會朝鮮本部副本部長

我日本が神國として精神的領域を有する事は世界に冠たるものであるが、これは言ふまでもなく神代以來萬世一系の皇室を戴きその皇祖皇宗の神靈を常に目近く拜し奉つてその御稜威の下に生活を營むからであるといはねばならぬ、今や朝鮮は徵兵制が實施せられ義務教育も近く實現せんとする時二千五百萬の同胞御守護の神社が僅に六十九社にすぎない現實にも心細い事であり將に神祠を併せても尙且九百有餘にすぎないのであるから神を奉安し奉り誠の皇國民の精神を堅持せしめる爲にはかゝる現狀においては到底滿足する事は出來ないしかるに今回總督府の方針を以て國民精神に尊き神の御稜威を頂かしむべく何は措ても先づこの神祠の施設即ち一面一神祠の制定を見たことは喜ばしい限りであり、先づこの神祠が着實にその歩武を進める事になつたのは非常時の今日だけに殊更にその意義の深さを感ぜしめられるのである

不幸今日まで神の御德を知るかを解し得なかつた朝鮮同胞も近き將來產土の杜より皇國精神の足並を揃へて邁進日本の

知事會議日程決る

決戰第三年を迎へた半島施政の方向を闡明する本年度定例知事會議は十二日より四日間に亘つて開催されるが、初日の十二、三兩日は總督府第一會議室において開かれ十四、五日は會場を漢武台の總督官邸に移し增金、徵鋼を基軸とする重點産業の增强、食糧增産、決戰生活の確保、國防體制の確立その他當面の重要施策について協議するが、その日程は左の通り

◇四月十二日午前中 總督訓示、政務總監訓示、局長演述、午後局長演述
◇四月十三日午前中 朝鮮軍參謀長口演、鎭海警備府參謀長口演、諮問答申、午後諮問答申
◇四月十四日午前中 協議、打合
◇四月十五日午前中協議、打合會議終了

八機を屠る
ラバウルへ百八十四機

【ラバウル十日同盟】八日敵は戰爆延百八十四機が數回にわたつてラバウルに來襲したが、わが所在部隊はこれと交戰、敵艦爆六機を擊墜、戰闘機二機を擊破した、わが方地上に輕微な損害を受けた

ウオツゼ島に四十機來襲

【中部太平洋〇〇基地十日同盟】八日朝マーシャル諸島ウオツゼ島に敵戰爆連合約四十機が來襲したが、わが所在部隊はその二機を擊墜した、わが方損害輕微

海南島に八機 四機を擊墜破す

【海口十日同盟】八日晝間海南島西南方に敵B24三機、B25五機計八機が四回にわたり攻擊を加へて來たが、わが所在部隊は直ちにこれを邀擊し、猛烈な空戰を展開してB25三機を擊墜し他の一機を擊破した、この戰鬪でわが方未歸還一機を出したが、地上の損害はなかつた

ハノイを盲爆 無辜の住民殺傷

【ハノイ九日同盟】在支米空軍は八日の敵高爆擊機に引續き同日夜九時半頃より翌九日早曉五時頃にかけて再びハノイ市に對し連續的に夜間空襲を行つた

八日の空襲に關し佛印總督府では九日左の如き公表を發表した

八日午前十一時三十分ハノイは四發爆擊機より成る在支米空軍編隊により爆擊を受けた、爆彈は市內中心地區に投下され、安南人街では多くの家屋が破壞された、正午までに判明せる死者は三十名にのぼる、被害者中死者に佛人婦人一名、重傷者十四名があり、他は全部原住民である、米英の宣傳は彼らの爆擊の對象が軍事施設および軍人なるが如く反復主張しつゞけて來たが、これらはまたもこの主張を裏切り、今回の爆擊による犧牲者は現在の世界戰爭とは全然無關係な無辜の國民であり、軍事施設から遠ざかつた所に住居してゐたものたちであつた、爆擊直後ドクー佛印總督はモルダン軍司令官エルウイントンキン理事長官およびエーメトンキン師團長などを帶同被害現場に急行し、ハノイに組織された防空陣の適宜な處置、ハノイ市係員の獻身的にて冷靜な態度および一般民衆の極めて沈着なるに感服した、また同日午後一時日本臨軍渉外部長は對日事務局に爆擊犧牲者に對する日本軍の弔意を表し佛官憲に傳達方を依賴した

定例次官會議

【東京電話】十日の定例次官會議は午前八時三十分より首相官邸に開會、鮫田運通次官より旅客自動車交通事業決戰非常措置に關する件につき報告の後、當面の諸問題に關して意見を交換、同十時散會した

ボース首班に祝電

【ビルマ〇〇十日同盟】リッペントロップ獨外相は祖國解放の大旆をかざして印度內に進入、前進を續けつゝある印度國民軍の奮鬪に敬祝の意を表し、去る八日ボース首班宛に左の如き祝電を寄せた

閣下統率下の軍隊が印度國境を突破し更に敵を制壓、進軍せられつゝあるに際し本大臣は閣下に對し衷心祝意を表すると共にこの歷史的大業ならびに盟邦日本軍と緊密なる提携の下に戰ひつゝある貴下軍隊の戰鬪精神により遠からず印度解放の秋至るべきを祈念するものなり

米英會談の內容
反樞軸陣營の協調方策檢討

【チューリッヒ九日同盟】國務次官ステチニアスを首班とする米國代表團は英國外務省との間に交渉を開始してゐるが、今回の會談では特に次の諸案が檢討されてゐるとみられる

一、フランス解放委員會改組に關する方策特に右翼の領袖ジロー將軍の失脚、共產黨員の入閣などにつき米國政府としてはかなり不滿を抱いてゐる

一、ペルシャ灣からアラビヤ地方に至る米國の送油管建設案、パレスチナ地方におけるアラビヤ人ユダヤ人の種族闘爭もからんで情勢は相當複雜である

一、對ソ政策

一、ソ波兩國間の國境紛爭

バスラー・ナハリヒテン紙のロンドン特電によれば、米ソ兩國政府がなんら英國と打合せも遂げず、將來金本位制を復活するに意見一致したとの噂がシテイ筋で專らだといはれる

一、イタリヤ南部、ユーゴースラビヤ、ギリシヤ各亡命政權、スペイン、トルコの兩國などに關する地中海政策

一、エールならびにアルゼンチン兩國に對する施策、米國政府が獨斷的に兩國に外交上の壓迫を加へたことに對しては英國政界筋に反對が少くない

一、ソ英兩國の關係

米國代表團は約一週間の滯在でこれ等の諸案を成程度解決し、米英兩國の共同戰線を確立した上、クレムリンとの三ケ國交渉を開始する豫定と報ぜられてゐるが、第一に米英兩國の會談が豫定通り片付くかどうかも疑問視されてゐる

中立國抱込みの新外交攻勢か

【チューリッヒ八日同盟】米國務次官ステチニアスは七日隨員一行と共にロンドンに到着したが、ステチニアス訪英の目的の一つは第二戰線結成に伴ふあらゆる外交問題の討議にあるといはれ右の內にはポーランド問題、バドリオ政權承認問題、ギリシヤ、ユーゴースラビヤ亡命政權をバルカン作戰が展開された場合如何に取扱ふか或ひは大西洋憲章に關する討議も含まれてゐると傳へられる

しかしてステチニアスのロンドン到着と同時に反樞軸側の中立諸國に對する新外交攻勢が展開されるのではないかとの觀測もあり、特に九日夜行はれる米國務長官ハルの放送も右と關聯するとみられてゐる

ワシントンからのエーピー電報によるも對中立國政策を更に强化するため米國は新な措置を採るであらうと報じ、スペイン、トルコ、スエーデン、アイレなどに對し從來以上强行な要求が提出されるのではないかと傳へてゐる

消息

◇田中鐵三郎氏(鮮銀總裁)豫定を變更十四日京城着東上

比島大統領相談役

【マニラ九日同盟】ラウレル大統領は八日警察行政および治安問題に關しての大統領相談役として大政委員會のマテオ・カピンピン將軍および比島警察隊のブレスフオロ、マルメライス大佐の二名を任命したが、カピンピン將軍はバタアン作戰當時には米比軍師團長として捕虜となつたが、釋放後は現政府の大政委員會の委員に任命され、比島警察に盡瘁してゐた

英國の石炭大減産

【リスボン九日同盟】ロンドン來電=イングランド、ヨークシャー地方はじめ諸地區に亘る石炭罷業が英の軍需生產高に重大な影響を與へてゐるが、燃料相ロイド・ジョージは開戰以來の石炭石油生產高に關し次の通り發表したといはれる

三月中の石炭生產高は週當り平均三百六十三萬八百トンで、開戰以來のどん底を示した、生產高の低下は主として罷業による十八萬八千八百トン、勞務力不足による二萬三千百トン、氣候不順による二萬一千九百トンといふそれぞれ週當りの減產を來したに基くものである

イーデン辭職延期

【ストツクホルム九日同盟】英國首相チャーチルはすでに外相イーデンの辭表を受理、今週內閣の一部改造を發表する豫定を傳へられたが、ロイター電報は九日夜に至り次の通り報道してゐる

ステチニアスなどの米國代表が現在ロンドンで交渉を重ねてをり、近く英帝國首相會議が開かれるのでチャーチルは差當り外交政策の最高指導者を更迭しないことに決めた、從つて外相イーデンはしばらく留任する見込

叛軍總監にジロー

【リスボン九日同盟】アルジエー來電=フランス僞政府は同政權の前主席ジローをフランス叛亂軍總監に任命した旨九日發表した

社說 決戰生活と敬神の道

小磯總理はその施政方針演說において、畏くも 陛下の赤子をあづかり奉るの職責に徹し、嚴肅なる態度を以て總理に當るとと共に、政治の運營に關しても神意にもとらざるを只管念願してゐるのに對し、下僚として官にある者は勿論、二千五百萬民ひとしく感激し、敬虔の大義に徹し、かつ敵を討ち拔き、半島をして眞に皇道に則る樂土たらしめんとして居るが、その一つの現はれとして全鮮各戶洩れなく大麻奉齋を行ひ、茲にまた二千五百萬民の誠意を反映して總督府の斡旋する一府、一邑面に一神祠の建立が具體化をみるに至り、十日田中政務總監よりその施策要領を各道知事宛に通牒することになつたのは、當局もいふ如く『地方民の精神的中樞を確立し以て民心の歸るべきところを明かにする』上において最も機宜に適し、また諸君と慶ぶべきところといはねばならない。

內地においては、氏神、產土神、鎭守神を中心にして一つの村落あるひは町が形成され、これは東京都の如き大都市と雖も嚴として美風を失はず、日本國民それぞれ自ら神の御稜威の下にあり、祖國の興隆はもとより、一家の繁榮すら神意によるところとし、直に仕へ奉り來つたが為に神國たるの威をけがさず、建國以來いまだかつて外敵に國を許したことなく、その寸土をも侵されることなく、今やまさに八紘爲宇の大精神を全世界に顯現し、大御稜威をあまねく光被せしめんとする機會に遭遇して居るのである。この時、翻つてわが半島を觀るに、各戶は大麻を奉齋すると雖も各地方民全體が心の據りどころとすべき神社神祠の鎭座をみない邑面が實に二千三百九十二に及ぶのは遺憾とされて居ただけに、この施策の實現は喜ぶべきである。

我等はかつて鮮內各地の邑面の事務所において神棚の奉齋されるのを見たが、それは單なる形式に終り、むしろ神意にもとるが如きものもあつた。邑面長が先づ率先して敬神の念を深くし、一家の和樂と共に、神意にもとるところなく、みたまの加護によるところと深く信じ、仕へまつるのでなければ、民衆の態度もまた形式に終るであらう。眞に信仰するならば、行政の末端の人々が敬神の實を示すならば、民衆を導くならば、それは必ずや民衆をして敬神の美風を培ふこととなり、勇ましく出でて戰ひ、仕へまつることが生活となるのである。

空瓶は薬店へ
資源愛護の爲回收に御協力願ひます!
輝く東亞の家庭藥 メンソレータム
(廣告)

受驗界 添削・通信・模擬試驗 受驗界綜合通信添削會
陸海軍諸學校生徒召募
高等試驗制度を論ず
法律各科問題研究
自治法規の進展
悲願の叫び
私の場合を語る
受驗界社

財團法人 機械化國防協會監修 國防科學雜誌 機械化 4月號 價.52
學徒軍事教練强化
機關銃と機關砲
對戰車兵器と戰車破壞筒の話
敵アメリカ戰車の今昔
工作・易しい滑翔機の作り方
未來兵器・空中トーチカ一人乘戰車
東京・神田 山海堂

誰も知る有名な日本文學代表作 永遠に輝く 文豪傑作選集
德富蘆花傑作集
夏目漱石傑作集
國木田獨步傑作集
新らしい手紙辭典(附)男女慰問手紙文集(二冊組)
積文堂出版部

日本傳承童話集 帝國學士院推薦 第一集 めじろおし
萬歲峠
戰爭と造船
中世戰記文學
鶴書房

陸軍軍醫中佐 醫學博士 內藤良一著 マラリア傳播蚊撲滅法
文部省資源科學研究所編 科學南洋
北隆館

産業増强に即應 基本料金制へ

電氣料金改訂 一日に遡及實施

…鐵金屬、鐵鋼、カーバイトをはじめとする重要産業の飛躍的増强に伴ひ鮮内電力需要も飛躍的増大を余儀なくされるに至つたが、一方昨秋の渇水…の減少及びこれが建設の隘路等による電力…給の再編成についてはかねて總督府において研究中であつたが結局、大口電氣料金については値上げを行はず、一般電氣料金のみを改訂することに方針を決定、配電事業者よりこれが認可申請中のところこの程認可指令があり、四月一日に遡及して實施することゝなつた、即ち今次料金改訂の主眼とする點は

一、産業の再編成に即應し電力の動員を敏速且つ圓滑ならしめると共に電氣料金負擔の公正を期するため電氣料金制度を從來の從量最低料金制度より基本料金制度に變更したこと

二、一般生活必需品たる電燈その他の電氣料金負擔の公正を期するため電氣料金納地の整備を行ひ從來全鮮における電燈料金が廿數階段に分れてゐたものを全鮮四階段に整理し、なほ料金負擔の公正と事務の簡素化を圖り契約五〇〇キロワツト未滿の電力料金を規格化したこと

三、大口産業料金の圓滑を圖るため一般小口電力料金の値上げを實施し、一方朝鮮電業より配電事業への卸賣料金の値上げを行ふこと

四、大口産業料金は個々については調整するが綜合的には値上げを行はぬこと

五、事務の簡素化を圖り決戰下勞務物資の節約を圖るため電燈及び小口動力料金計算に二ケ月計算制を實施すること

等であり戰力増强の基底をなす重要原料たる電力の一般的消費規正がこの際特に強く要請されてゐる、なほ改訂料金表は次の通り

改訂料金表

一、定額屋内電燈料金

容量別	一級地	二級地	三級地	四級地
	圓錢	圓錢	圓錢	圓錢
十燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二十五同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四十同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六十同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

適用主要都市
一級地＝京城
二級地＝釜山、仁川、平壤
三級地＝大邱、馬山、木浦、光州、群山、全州、大田、晋州、清州、沙里院、水原、咸興、清津、元山、羅津、城津、興南、京仁線の一部

二、從量屋内電燈料金

	一級	二級	三級	四級
基本料金（一燈に付一ケ月）	一二錢	一三錢	一七錢	一九錢
電力量料金（一キロワツト時に付）	一〇	一四	一六	一八

適要 適用地域は定額屋内電燈に同じ

三、定額ラジオ料金
受信機一個 一箇月 五十錢

四、小口電力料金（五〇〇キロワツト未滿（低壓）に付適用す）

	一級地	二級地	三級地
基本料金（一キロワツトに付一ケ月）	一二〇錢	一二五〇錢	一三〇〇錢
電力量料金（一キロワツト時に付）	三〇〇錢	三三〇錢	三五〇錢

◇摘要 高壓供給は五分引
適用地域
一級地＝京城、平壤、仁川
二級地＝京仁沿線一部、水原、釜山、大邱、馬山、木浦、光州、群山、全州、大田、晋州、清州、鎭南浦、新義州、海州、開城、沙里院、咸興、清津、羅津、城津、興南

不急行樂バス廢止
自動車にも決戰措置

【東京電話】運輸省では決戰非常措置要綱に基いて旅客自動車部門においても重點輸送の徹底強化を圖るため五月一日からバス、ハイヤー、タクシー等について次の樣な決戰的措置を講ずることになり十日地方長官宛通牒を發した

バス

一、路線の整理＝原則として學生工員その他通勤用路線および食糧増産その他重要物資開發のための路線を殘置し、鐵道と軌道と同間一粁以内に平行するバス路線および遊樂買出し等に主として利用されてゐると認められる路線、延長三粁以内の路線、乘客の少ない路線等は出來るだけ休廢止し、または運行回數を減少させる

二、運行計畫の再編成＝大都市を除いて各停留所間の粁程は最低二粁程度を原則とし、また通勤區間にあつては通勤專用車を運轉する他必要によつては通勤時一般乘客の乘車を禁止する

三、貨物自動車による人員輸送＝鑛山および…において必要な場合は貨物自動車によつて人員輸送を行はせる、例へば往きに石炭を運び歸りの空車は勞務者を運ぶといつた具合に活用する、この場合の料金は各地方長官が定める

四、その他＝遊覽路線で休廢止したものは軍需工場輸送等へ轉換するなど必要に應じて車輛その他の輸送施設資材ならびに要員を相互に融通させ或は休廢止によつて輸送に餘力が生じた場合はバスの運轉手、燃料および座席を除去して貨物輸送に轉用する

タクシー、ハイヤー、自家用

一、要點配車＝タクシー、ハイヤー等の營業については從來の流し營業は禁止し、重要工場、事業場、醫師等に對して台數を特定配車する、病人および救急用等の緊急車に限つて配車する

二、旅客自動車運送事業の統合＝タクシー、ハイヤー事業は原則として各都道府縣を一地區として一事業所に統合させることゝし已むを得ない事情のある府縣にあつても二地區に分ける

三、自家用車の制限および配置轉換＝自家用車の使用は今後重要工場、事業場およびその他戰力増強に必要な部面に重點をおいて許可し個人名による使用はなるべく抑止し軍需事業等不要不急な部面における自家用車は重要な部面へ配置轉換するやう勸奨する

四、その他＝以上によつてなほ車輛燃料等に餘力を生じた場合は舉げて貨物輸送に轉用する

十一億百萬圓
金組聯三月末の預金總額

金組聯本年三月末現在の預金總額は當座預金を除き十一億一百萬圓と驚異的數字を示し、これを昨年同期の七億三千五百萬圓に比すれば三億六千六百萬圓の増加となつた、各道別貯蓄高左の如し（單位千圓）

道	金額
◇京畿	一六八、三三三
◇忠北	三一、七四〇
◇忠南	六六、六五四
◇全北	八九、三〇〇
◇全南	一二五、四三二
◇慶北	一〇三、一七六
◇慶南	一一七、九九一
◇黄海	六九、七三〇
◇平南	八一、九三〇
◇平北	七七、二三七
◇江原	六二、二三九

近代的工業を創出
建産業に官治助成

半島企業整備の前進（上）

現代戰が要求する尨大な兵站補給を完全に充足するためには半島がもつあらゆる現有諸能力をあげて戰力増强へ集中的に動員し、生産戰力の飛躍的増强を圖るを必要とすることは今更多言を要しない、企業の再編成と企業の整理統合必需産業の確立と國防力の維持増强を圖る見地から戰時經濟の中心課題として登場した所以である

政府ではかゝる國家的要請に對應し半島に負荷された重金屬、鐵鋼を基幹とする緊急産業の増强を企圖し、遊休未稼働設備と不稼働資材の轉用を目途して企業整備を强力に推進することゝなり、…

企業整備の推移

今回の企業整備は戰局の進展に對應すべき總力體制の確立に伴ふ必然的措置で、…

第一段階 自給體制の確立へ

第二段階 […]育成へ轉換

第三段階 中小商工業再編成

重要物資營團設立

配給機構の能率化

轉廢業措置
京城商議で工場、鑛山調査

險路打開

硫酸設備を増强

化學肥料の隘路として硫安なアンモニアは寧ろ生産過剩の氣味にあるが硫酸の生産がこれに伴はず、過燐酸石灰は燐灰石の手當難にあり、石灰窒素はカーバイトの供給が充分でなく、特殊化成硫安と同じく硫酸の確保難にある、そして石灰窒素を除くほかは何れも硫酸の確保が重要なる増産條件となつてゐる、從つて鮮内化學肥料工業の隘路を打開するのには先づ硫酸設備の増强を圖ることが當面の急務であり、他方原料、補修資材、勞務等の隘路に原料の鮮内活用も必要である、これを各部門別に最…

滿洲國幣を制限
爲替管理規則一部改正 鮮内流入抑止

滿洲國幣の鮮内流入は益々増加する一方であり、これを放置すれば滿洲國側からの資本逃避又は物價…家から來る鮮内物資の流出などがあり延いては密輸出を助長せしめる虞れがあるので總督府では水田財務局長が中央と折衝した結果、近く外國爲替管理法施行規則の一部を改正して滿洲國幣の流入に對する嚴重な措置を講ずることになつた、國幣と鮮銀券の交換高は昭和十七年が約一億圓、十八年は約二…

外地需要も調整
黒鉛坩堝需給を統制

【東京電話】既報の如く軍需省では『黒鉛坩堝需給統制要綱』を決定鐵鋼統制會長名を以て各關係者に通牒を發したが統制要綱内容は左の通りである

一、對策

二、統制方法

内鮮國民運動 聯繫を强化
大家氏東上

近く竣工豫定 五千四百餘戸
住營事業進捗

獨潜水艦の威力衰へず
チャーチル・ルーズ共同聲明

【ベルリン十日同盟】ロンドン來電＝英國首相チャーチルは九日米國大統領ルーズベルトと共同聲明の形式で三月中の獨潜水艦戰について次の如き聲明を發表した…

赤軍セレト河に到達

指導陣强化
東拓の増米計畫

松方氏が新新聞社理事長に

奥地貯藏對策
米倉文部長會議

發註を計畫化
鮮内機械自給へ萬全

鮮内主要鐵山増産に大童

共榮圈の古地圖
小町清一郎

決戰文化

文化便り

血戰錄

證券市場

動機待ち…

現株仲値（十日十一時間）

[illegible]

朝興銀異動（八日）

陸海軍志願
僕もなりたい少年兵！
日本軍事教育會

最新 除倦覺醒劑
適應症
一、過度の肉体及び精神活動時
二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乘物醉
四、各種憂鬱症
包裝
ヒロポン錠
製法特許

濕布時間三十分
デルモライツ
肺炎 感冒 扁桃腺炎 肋膜炎 腹膜炎 消化不良症 ロイマチス 神經痛 腰痛 筋痛

適應症 蛔虫の驅除
マクノール錠
良い子 強い子 虫の無い子

脚氣 胃カタル 腸カタル 食慾不振 便秘……に
リキシン
イマツ
今津化學研究所

滅敵の翼二百七十六機
日增しに昂まる半島の愛國熱
海軍武官府　事變以來の獻金

三千三百五十一萬三百廿圓十四錢…一死報國の誓に感激して昭和十六年一月から昭和十九年三月卅一日まで京城海軍武官府にとどけられた愛國獻金の累計である、その內譯は兵器となる國防獻金が三千百卅一萬三千六百八十四圓十四錢、衣類、藥品などになる恤兵金が二百十九萬六千八百廿八圓の內譯となつてゐる、昭和十二年七月以降の國防獻金ですでに製作された飛行機が二百七十六機、その他の兵器が八十五點に達してゐる、なほ三月中に同府で取扱つた獻金並に恤兵品の集計はつた、まづ獻金が三千四百五十五件で總額百十三萬千七百八十四圓六十六錢の巨額にのぼり、そのうち國防獻金が千九百一件で百一萬七千八百五十八圓五十二錢、一方恤兵金が千五百五十四件で十一萬三千九百廿六圓十四錢の內譯となつてをり特に恤兵品も山のやうに積まれ、慰問袋が千五百七十八個、慰問文が七百六通、慰問畫が三枚、慰問雜誌が十冊、書籍一册、異色ある恤兵品ともいはれる慰問繪が二枚、新聞廿部、慰問煙草が八十萬本の多數に達し、日增しに高潮する半島同胞の赤誠に、同府では感動してゐる

聖汗に塗れる勤報隊
現地報告

一振りが戰力
逞し鶴嘴に籠る闘魂

山間僻村に、或は高嶺土木工事に、勤勞報國隊旗をなびかせ勇ましく挺身する勤勞報國隊員一群の姿は戰ふ銃後の逞しくも力強い風景である、これが昨日迄は算盤をはじき、ネクタイを結んでゐた人達とは思へない逞しさで鶴嘴を振ひシヤベルを揮りこのひとふりひとふりが直接戰局に大きな影響を及ぼすのだと文字通りの滅私挺身ぶりである、今〇〇の隧道工事に孜々として懸命なる勤汗を捧げる京城初の勤報隊員〇〇名は、僅か三旬にしてすでに一本立ちの勞務者として大いなる成果を擧げつゝある、第一回京城勤勞報國隊員の努力期間も餘す所あと旬日、第二、第三と派遣されるであらう所の勤勞報國隊員に贈るこれは勤勞を通して得た先輩の尊い體驗記錄の現地報告である

〝京城隊は駄目だ〟〝都會育ちに何が出來るか〟まつたくさうであつた、僅か四、五回鶴嘴を揮ふともう腕がぐらつき、大地にふんばつた兩足が力なくよろめいた、激しい勞働に耐へ切れぬ呼吸難が感じ手を休めては大氣を吸ひ込む隊員達は空氣の甘さが今にして解せられた、年少の隊員は足早に過ぎる雨雲を心細さうにふり仰いではぬくぬくとした温突を戀しがつた、すべて軍隊式の號令で作業を續ける此の工事場では勝手な休止は一切禁じられてゐる、中隊長の注意や叱聲からモソモソとシヤベルを揮ふ京城隊が同じ現場に汗を流す他の農村編成の勤報隊に較べて其作業能率が極度の開きを示せるのは當然であつた、熾烈なる戰局が要請する重要工事にこんな弱へで良いだらうか京城勤報隊の隊長高間光圀氏は深く心に期する所があつた、隊員の大部分は勤報隊として選ばれた銃後の戰士たるを解せず彼らに耐へきれない仕事に對する不平が多かつた

朝五時に起床して六時卅分の作業開始から夕の六時卅分まで晝飯の一時間と午前、午後にある十五分の小休止を除いては片時も作業の手を休めることは出來ない、當初は骨身に應へる勤勞であつた〝戰地の兵隊さんの事を考へよう、この仕事の一日も早い完成が憎い米英をぶちのめす戰力となるのだ〟ともすれば勞働を厭ひ勝ちになる隊員に作業の重要性を說き勤報隊の自覺とほこりを促がす高間隊長はともに鶴嘴を揮ひトロを押し、たへず隊員の陣頭に立ち、勵ましながら温かい指導と激勵を止めなかつた

年老いた隊員の一人がふとした事でたほれた時など現場に醫療設備がないため數里もはなれた人里まで病人を背負ひ手當を受けさせ、再び連れ戻つて激勵を續ける隊長、隊の作業成績が上らぬため毎晩作業後に工事長に呼び出されて叱言を喰ふ隊長、隊員の先頭に立ち指の先まで汗を流さず失つぽの號令や命令でなくいつも自ら率先する隊長、理屈はどうでもよかつた、この隊長の熱意は少しづつ隊員の心をゆり動かしてゐた、作業の技術的な面においても訓練を實施した、シヤベルの扱ひ方の基本訓練を實施した、一でシヤベルをぐつと大地に突つ込み、二で土砂をすくひ上げ、三で投げて、四で元へ引く、元氣な掛聲とともに隊員の腕はみる／＼向上して來た、命令の徹底を期して五十人一隊の編成を〇〇名で四個の中隊に編成し、中隊長も選出した、隊員の中には今年度の適齡者もゐた、作業が終ると適齡者は隊長から激しい鍛錬を受けた、高間隊長は豫備の陸軍曹長なのである、こゝでは勤勞そのものが一つの錬成として性格を持つて指導されてゐる、ある日京城勤報隊の飯場でこんな言葉が交されてゐた

〝おい隊長が工事場に呼ばれてるぞ〟〝何しに行くのか知つてるか〟〝知らない〟〝隊長はな俺達の作業がうまくゆかないのでまた偉い人達に叱られたんだぞ〟〝ねえ…〟[illegible]〝俺達は賞金のために來てるんぢやあないお國のためだ〟〝さうだお國のためならたほれるまでやり拔くんだ〟

疲れ切つた隊員達も新たなる闘魂を燃やして明日からの敢闘を誓ひ合つた、かうした後は好轉の一途だつた、この頃から京城勤報隊の作業成績は日に增し上昇していつた、馴れてくれば勞働は返つて樂しく感じられた、おまけに能率優秀中隊には何よりの嬉しい米增配があつた、よその土地の隊員に負けるなおくれるなと京城勤報隊の突貫作業が開始された、熟練した勞務者でさへ一日一人四立方米の土砂を片づければ上乘と云はれる作業に京城隊員は一人當り五立方米を突破し六立方米にまで近づき〝その類を見ず〟とまで工事擔當者側から稱讃される程の活躍ぶりである、當然飯米增配も獲得したし優賞旗であるところの大日章旗はいつも京城勤報隊の飯場に高々とかゝげられた〝都會のもんは頭がいゝからだ〟他の勤報隊はかう云つて京城隊の成果を羨んでくれた、やがて完成を急ぐ工事の目鼻がついた頃道の勤報部長が視察に來た〝隊長の指導宜しきとともに隊員の自覺はめざましいものがある〟と激賞されてその際勤報隊に初めての酒の給與があつた、濁酒であつたが、ぐつとあふるとほのかに身體が温まり固い疲れの芯が溶けてゆくのが判つた、酒は馴れに呑む嗜好品ではなく緊張と疲勞の腹から報はれた樣な明るさを感じた隊員達は協力期間の終了近きをなげきもより一層の敢闘を誓つた【寫眞は現場】

〝一日勤勞を終へた隊員の日記〟…〝勤勞報國隊の作業〟

梅好慶輔君（第二中隊）協力者が意氣な卒業を擧げようとした時は、自分の弱い身體のことを考へて不安であつたが、鶴嘴を持ちシヤベルを揮つて、どうにか働けた時は心の底から嬉しかつた

平山龍雄君（京城食堂）報國隊に組合の方から自發的に參加させて貰つたのであるが、此處に來てもつぱら隊員の食事のお世話をしてゐるのである、事務所から回つてくる限られた材料を毎日美味しく喰べて貰はうと苦心したが、皆不平も云はず有難いと喜ぶ、また隊長は自分達炊事擔當者には作業後熱心に軍隊教練を教へてくれ感謝してゐる

富田鳳祥君（第一中隊）

徵兵半島に告ぐ
軍兵務部福永中佐放送要旨

軍兵務部福永中佐は十日夜京城放送局のマイクを通じ〝待つ花散る花〟と題し半島二千五百萬同胞へ〝兵〟の道を說き青少年の希望、青壯の志とは花咲く時の華麗さであつてはならない、花咲く時は直ちに散ると云ふことを知り[illegible]する覺悟、さらに進んで[illegible]は潔く[illegible]散ることを[illegible]は厭はぬ覺悟こそは青壯の志であり希望でありたいと熱烈な引用をもつて切々卅分にわたり左記要旨の獅子吼を行ひ徵兵にわく半島同胞に多大の感動を與へた【寫眞=福永中佐】

一億國民に熱淚を呑ませたアッツ島玉碎部隊の山崎中將が明治廿九年九月一日名古屋地方幼年學校に入校して八日目に

大君に捧げまつりし我が生命などか惜まむ花の時こそ

の和歌を記してをられ「身は最早大君に捧ぐべき吾の幾文式の時、己の心に感ぜし所の歌本日を以て出來上つたり」と附記してをられる、年齡を數へれば十五か十六の頃、山崎中將の令息保之君は將來

空軍の一員 となるべく今より陽氣の傍ら飛行機の操縦に猛訓練を續けてゐるが、これに感激して相馬御風氏が令息に慰問激勵の手紙を送りその中に山崎中將の英靈に捧ぐる和歌數首を添へた、これに對して保之君は感謝の返書を送り『先生のお作により感激され私も何か歌を作つてみたくなりこのやうなものを詠みました』と前書して

かけまくもあやに畏きすめらぎの御橘と散りて花と咲かん

の和歌を詠じてゐると云ふ、此の歌の下の句『御橘と散りて花と咲かん』とあるのは最初『御橘となりて』と書いて、後から『なりて』のみを消して『散りて』と直してあつたといふ、かく詠みかく改めた保之君の心情を察するとき誠に悲壯にして崇高なものを感じ感淚を禁じ得ないものがある、同君の年齡亦二十歳前後であらう、この父にしてこの子あるのは申す迄もない

花と咲き花と散れ
眞の學問とは殉國への挺身

が、今の時局における青少年の心境はすべてかくありたく又かくあるを庶幾するものである、花と咲き散るこれ皆、大君の御爲たりとの心境こそは、愚樂に溺るゝ青少年も子を育てる親も齊しく持つべきものであらねばならぬ

慶應四年官軍の羽州征討の時のこと、九月十五日羽州刈和野の排闘は激しい戰となつた、この戰に肥前大村藩の藩兵の先頭に立つて太鼓を打ち鳴らして士氣を鼓舞してゐた濱田謹吾といふ十[illegible]を從軍させるやうになつたチカ女は出發が明朝といふ日の晩に親戚知人を招いて別離の宴を開いたのであつた、然しこの宵の主人であるべき謹吾は臆病に禁つた姿を他所に秋草にほふ庭に柄杓を振つて

無心に鈴虫 をとつて遊んでゐた、それをみるに耐へかねたチカ女は一室に連れせき來る涙を止めやうとはせず存分に泣いた、その後で和歌一首を認めたのがこれである、この健氣にしてしかも大義に徹した日本武人の母の微に對比して、されてよいけれど、國の興亡をかけた現戰時下においては斷乎として許されぬことである 我が身は我がものに非ず大君のものといひ子は國の寶なりとは人もいひ己れもかく思ひつゝ、しかもうかくと前に述べたやうな人情に囚はれて立身出世のために學問をしたりわが子の榮達を將來のたのしみにする親が今日で絶無ではないのではないか、青少年の希望や青壯の志とは花咲くときの華麗さ換言すれば立身出世ではない、花咲くとき直ちに散るときと決心する覺悟、さらに進んでは蕾のまゝに散るをも敢てする覺悟こそは青壯の志であり希望でありたい、父兄母姉にしてみても學校教育を兵隊の登竜門として學歴を手段に兵隊の高い階級、嫁取り、婿取り[illegible]して初陣を抱いて、あゝと甘い夢を追ふ時代は遠い過去のこと、今は手くれ水くれて愛するのも君が御爲に見事に散らしめるための努力と覺悟をせねばならぬのは申すまでもなからう、青年といふ言葉に奶雅のおもかげの殘る二十歳に足らぬ若い人々が現に散知れず花と咲き花と散つて護國の神となつてゐる、散ることは永遠に咲くことであり、死とは永遠の生であるなど講釋の道理を待つまでもなく現實の戰局を直視すれば御楯と散ることは問答無用、有無をいはせぬ至上命令であり、やむにやまれぬ大和心の顯現であり、男子の本懷は戰場に死ぬことで悠ひ盡きぬが眞の日本人であらねばならぬ、某日某中學校生徒と汽車中で話したとき彼等は次の如く眼を輝かせて語つた、それは

陸士と海兵 を志願して「我々は一日も早く戰線に向ひたいとそれのみで一杯です、身體檢査に不合格になつては大へんと思つて鍛錬も一生懸命です、僕達は信仰といふやうなことを考へたことはありませんでしたがこの頃は何卒檢査に合格しますようにと必死に祈つてゐます、お正月の新聞に記載されてあつた御眞影を切り拔いて勉強室に掲げて合格をお祈りしてゐるものもあります、そして何もよい軍人にさへなれればよいので、陸士も海兵もそして特別幹部候補も皆志願しました、中には後一年で卒業だから卒業してからでもよいといふ母もゐますけれどその一年が待てないのです、卒業なんか大した問題ぢやありません」私はいひ知れぬ心強さと感激を覺えかつ敬服さへした、この心境こそ今日の青少年の心氣である、皇國興亡の岐る〻秋、殉國挺身するを躊躇する者こそ眞の意味の學問を身につけてをらぬ輩といふべきである

中年以上の父兄母姉や一部分ではあるがいはゆる指導者、教育家といはれる人々が教育とは學校の教室で知識を學ぶことなどと誤い思想に陷溺してゐる時、青少年は祖國の危殆に當面して臣民の道であり學徒の進むべき道（それは日本國民の道でもある）を直觀して雄々しくも戰爭に身を抛たんとしてゐるのである、又こんな意味の言說もあつた『軍隊生活をすることによつて將來社會の指導者たるの資格を得よ』と、又日く『諸君の職列に馳せ向ふか否かは一千五百萬の浮沈を決する』と、激勵鞭撻の爲の言ひ廻しとしてもこの時局下感心せぬ言葉である況やもしこれが本音であるならば、正に言語道斷である、純眞なるべき學徒の忠誠心を無視し素朴なる父兄母姉の覺悟を誤らしむるは勿論神聖莊嚴なる大御命を持つ皇軍を冒瀆し侮辱するも甚だしく不謹愼輕率の言語といはざるを得ない、一死殉國の覺悟に赴かんとする學徒や手くれ水くれ待つ花を君が爲に散らせて悔まぬ父兄母姉に何の打算や交換條件があらうぞ況や軍隊は斷じて社會の指導者養成を本義としてをらぬのは勿論二千五百萬は僅か十億生靈の民を救ひ延いては十億世界の民にそその所を得しめ其の堵に安んぜしめんとする八紘爲宇の皇謨を恢宏するを本懷としてゐるのである此の點固より明かなとではある、がなほ誤解あるを虞れて敢て一言したのである、希くば軍人志願諸君此の國家興亡の岐るゝ時局を直視し御民我れの自覺に目ざめ

使命を直觀 し、ますしぐらに雄渾殉國の大義に身を投じ馳せ參ぜられんことを、最後に內地の桐生市の國民學校での話、ある日初等科の男の子達と女の子達が喧嘩を始めたが形勢不利と見るや一女生徒が男子軍に向つて『そんなに威張るならお嫁になつてやらないよ』と最後の通牒を發したところ男子軍の代表答へて日く『何をいつてるんだいお前達がお嫁に行くころは僕達はみな戰死して一人もゐやしないよ、來たくても來られまい、口惜しかつたら、やーいだ』と、この勝負正に男子軍の勝利である、如何にや人々

獻金【永興】島內海田製材工場では擁の日機資金として一千圓を獻金した

頑張りが一番大切
工夫せよ壕や防具

防空と國防　菰田防衛問題放送

防衛總司令部菰田中將は〝防空なくして國防なし〟と題し十日午後八時四十分から京城放送局の放送を大要左の如く行ひ、決戰下の戰局にあつていまこそ半島は防空精神、防空訓練、防空資材に徹底を期して防空態勢に萬全を期せよ、と激勵した【寫眞は菰田防衛司令官】

『防空なくして國防なし』『防空なくして國防なし』これは嘗て昭和十五年東京の防空演習の際東久邇防衛總司令官宮殿下が御講評中に賜つた御言葉である、それならばその防空防衛に[illegible]ある[illegible]本人たる精神のものでこれがない人は日本人[illegible]空といふことはどんな工合にしたらよいのか、この狙ひどころ要訣といふ點を御話しよう

第一には 防空精神でありまず『何くそ！』と頑張る氣構へ心構へである、敵も防空飛行隊や高射砲にかゝつたら撃ち落されて仕舞ふのでほんたうに命がけであるからどんな目に遭つても度胸を据ゑ恐れをせず齒を喰ひ縛つて粘りつゞける、その頑張りが一番大切である、成程爆彈の落ちて破裂する時などは恐らく今迄生れてから聞いたことのない樣な大きな音がするので、吃驚して腰の拔ける人もあらう、然しこれをすぐに取り戾さねばならぬ、それが皆さん一つ一つよいものを持つて居るのですぞ使ふのだ、即ちそれが大和魂だ、この大和魂は自分でも見えず人にも見せられぬがイザと云ふときに必ず立派に働いて呉れる、只すぐ出られるやうにしておかねばならぬ、これが毎日々々の精神の修養である、即ち皇國日本人として心に磨きをかけておかねばまさかの時にすぐ出て呉れない、常に神樣の前で一生懸命に無念無想になり神樣を念ずること、これを繰返して行くとつまり日本人たる大和魂が顯現して來る、明治天皇の御製の中に次の樣な有難いお歌がござゐます

いかならん事にあひてもたわまぬはわが敷島の大和心ぞ

敷島の大和心の雄々しさはことある時ぞあらはれにける

目に見えぬ神の心に通ふこそ人の心のまことなりけれ

第二には 防空訓練を繰返しくやつて自信力をつけておくことである、知つて居るだけでは何の役にも立たない、實行、實踐一[illegible]即ち防空訓練である、ところが訓練もよいが始終變るので困ると云ふことをよく聞く、成程防空のことはよく變る先週聞いたこと又今週はもう違つて居ることは珍しくない、それを困るといふ人は防空をやる資格がない、常識のない人だ、一體飛行機と云ふものは現在の學問技術の最尖端を採つて極端に云へば毎日々々進歩し、變つて行くのだから敵米英のやり口も絶えず變化して行く、從つて之に對する防空は變化するのが當り前のことで防空のことはすべて型式になるから何回も訓練をして繰返しておくことが大切である

今一つしばく訓練を[illegible]れた、梯子が出來て來た、バケツが增へた、病人が出來た今夜はひどい風が吹く、水道の水が出なくなつた、お隣が留守だ、更に隣組の倉庫が燒つたなどと云ふ樣に色々と變るのである、これで又た防空の遣り方が變つて行くことを忘れてはならぬ

第三には 防空資材の準備だ、『水と砂』これを十分に貯へることだ、水と砂が餘つたと云ふことはない、いつも〳〵足らないで燃えないでもよいところを燃やして仕舞つて居る、水は防空の彈丸である、只今迄何處の防空でもこれが[illegible]だ、水は五斗五升（百リツトル）だと申すが、そんなことを云はずに以上は出來ないと云ふ位まで十分に、十二分に貯へておくことである、只穴を掘つて水をためて砂をためておくので澤山だ、更になつたら水の少ないところは防火用、其他の中に水をためておくことだ、隣組中の始末には其中に入つて消だし出して居ればよく、火事になつたら其水を使ふのである、多くなくて一概に[illegible]見得も體裁もない、命の問題だ

資材であるが、今セメントも木材も實に少ないのだから代用品やまた無くてもやれる創意工夫が肝要だ、水槽も地面を掘るとすぐ水が出る樣なところは待避用の壕でなく水溜の壕を掘るのがよろしい、又砂も砂袋の外に穴を掘つて溜め箱やかめなどに入れておく必要はない、又板の要るときは板塀を利用したらよろしい、內地では天井板を外し利用したところがある、又防空資材の火叩きに疑問を持つてゐる方がある、あれは徳川時代に盛んに使はれたものだ、最近でも實際の火事に臨つて實に價値があることが經驗された大切な道具であり兵器だ、これは使ふ場所と使ふ人の考へによつて長いのも短いのも要る

第四には 壕の準備が擧げられる、壕に入つて居なければ爆風でも吹き飛ばされて助からない、必ず穴の中に入ることが肝要だ、私が南方に居たとき敵機が爆彈を抱いて來て僅の飛行機を墜とし、其の爆彈が一度に破裂して町の通りに散歩したり見物に來て居た人が四百人は例外なく全部やられて死んでしまつた、又是は是非皆さんに忘れずに覺えておいて頂き度い事であるが、初めて敵の飛行機が飛んで來たときに物珍しいので外に出て見物する人があるが、是は絶對にやつてはならない、殊に近頃の子供は飛行機のことが好きでアメリカンだとか、ボーイングだとか、コンソリデツトとかの特徵を知つて居るので非常に危險だ、ご存知の通り敵は人殺しをやつて人的資源と云ふ戰力を消耗するのが目的になつて來たのだから必ず穴の中に入ることを實行しなければならぬ、十分に御注意を促すのである

又これからの爆彈は時限爆彈でも後が多くなつて來たが、どうも夜間も晝夜に來るやうに思はれ、其のつもりで準備も訓練もしておくことが大切である

第五には 敵米英の[illegible]の時期に入つたので、[illegible]戰局重大化といふものが要請されて種々と[illegible]に切り替へた政治をされてゐる、何で國民が第一線の兵隊さんと同じ樣にいつ何時熾烈な攻撃が擧げられるか判らないのだから、是非毎日の食糧住宅衣類そのものの日常生活になつて來なければならない、これについては三月廿四日京城日報に石田對島といふ方が『戰時下の生活』といふ題で大變結構なことを書いて居られました、からもう一度あの記事を讀んで御參考になれることを御勸めする

最後に防空のことは兼ねてできることは全部これをなし、お互もよく連絡し話し合ひをつけておいてイザといふ敵々のときには何もいはず默つてふだん練めた通り、約束した通り、話し合つた通り、自動的にどし〳〵と運んでゆくやうにすることが緊要であつて、敵の來襲がないこの間の時に落ち着いてひまを利用して敵來の準備を輕めておくこと、敵の爆彈による損害を少しでも減少することで勝利を收めることになるのでありますから十分に御協力をお願ひするのである

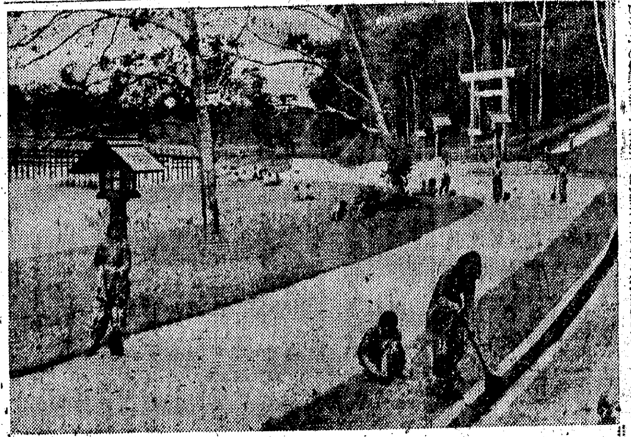
目指すは二割增
石炭對策に增進協會

【福岡電話】昭和十八年度の石炭增産は大體豫想通りの成績を收めた福岡鑛山監督局では、昭和十九年度の石炭增産對策につき目下檢討研究中で、決定と同時に全鑛業界に通牒する豫定であるが、對策の中核をなすものは左の諸點とみられる、來る七日福岡鑛山監督局主催で開かれる當局、門司海務局、西日本石炭輸送協議會及び石炭統制會福岡支部などを集めての福岡局主催昭和十九年度上期石炭增産推進協議會においても徹底な意見の交換が行はれ、增産協議の方向に邁進することとなつた、しかして對策の要點は

一、勞務、資材において昭和十九年度は必ずしも昭和十八年度以上の好轉にあるとは豫想されぬので、炭礦勞務者の能率の向上を圖り少くとも現在の約二割の向上を目標とする、即ち勞務、資材方面より制限を徹底し一人當り出炭額の二割方增加により十八年度に比し更に加重された十九年度生産目標の達成を期す

二、鑛員の能率增進の具體策としては管內を大體支所別に分け、各地區に連絡會を構成員とする能率增進協力會を結成せしめ、能率の向上に關して種々考究せしめる

三、增産を阻む炭礦災害の防止については特に注意を拂ひ、支所別に炭礦保安員の勤勞會を開き發破、瓦斯、炭塵、電氣實員の取扱などを各專門家を講師として再教育を行ふ



明朗マライの建設へ
昭南乙女も感謝の清掃奉仕

〝シンガポールへ〟…の合言葉に勇士達の進撃を阻んでマライ半島を一路南下要塞英を陷し破つて進擊した皇軍勇士は不滅シンガポール攻略にまた多くの尊い犧牲を捧げた、そしてその英靈はいま昭南にゆく大東亞建設の礎石となつて靜かに昭南神社に鎭まり、地下で微笑んでゐる、墓標の高く然き英國の繩縛から解放されて暖けい大東亞建設への努力に惜しみなき働きぶりを示してゐる昭南神社の神苑のほとり、因縁深き昭南神社をきらりと捨てモンペー姿も早々しい昭南少女が皇軍勇士の英靈に感謝を捧げての清掃奉仕である、この少女たちの顏裡にはあの嫌しかつた戰爭のおもかげもいまは消え、ただ一途に日本への信頼によつて明るいマライの、昭南の建設に邁進へ奉仕を誓つてゐるのである【寫眞=昭南神社に奉仕するモンペーのマライ少女達】

開く輸送の隘路
貨車停留時間を短縮

鐵道局では輸送力の增强を圖るため〝貨車停留時間短縮運動〟を展開、輸送の隘路打開を圖る、この運動には總督府鑛工局、朝鮮海陸運輸會社、荷主などの協力を仰ぎ輸送と荷役の調整を圖る、勞務者補給力の確保下し時間の短縮、入換機關車の仕事、計畫に基く作業など至難な問題も一氣に乘り越え、七萬輸送戰士の總力を結集して創意工夫により現有施設を最高度に發揮し〝一刻も早く發れ〟の前線の叫びに應へることとなつた、なほ月間成績を蒐集にして優秀な箇所に對しては表彰制度を設ける

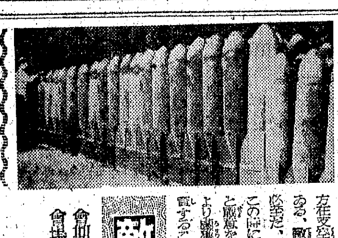
五月一日から卅一日まで一ケ月間 管內の重要驛管區に[illegible]

壯丁錬成所修了式【平壤電話】一期間にわたる壯丁錬成所の講習により半島壯丁に[illegible]光榮ある徵兵制に備へ[illegible]めに平壤府では[illegible]昭和[illegible]錬成所[illegible]

病人は死の家へ
ニコバル島、異境の奇習

カーニコバル島から南へ更に八十五浬距つてナンコーリ島がある、これに隣接してカモルタ島、トリンカト島がありこの三島の間が狹い水道で曲折に富みニコバル列島第一の天然の良港をなし、ナンコリ港と呼ばれてゐる、イギリス人は早くからここに著目し港內カモルタ島の一部には六十年前死んだイギリス水兵の墓もある、開港されたところはカモルタ島の一部だけで小規模ながら發電所、水道施設を持ち戰前は水上基地として使用し始めたところであつた、この港の住民は約三百人、女酋長イシランはイギリス人やマライ人等との接觸により英語もマライ語も通じるといふ女丈夫である、戰前はマライのピナンあたりから連絡に來る支那商人等と椰子、漿果、海鼠、鼈甲類と交換に布や器具、嗜好品を得てゐたが今は皇軍麾下に平和な生活を營んでゐる

ニコバルの習俗中の奇習として最も珍しいのは海岸に『死の家』と『お產の家』のあることである、病人が死に瀕すると家族から除くために病人を海岸に特別建ててある死の家に運び、死んでそのものの持物は勿論、椰子家、豚の外は殘らず死體と共に埋めてしまふ、日本の昔の喪死と似てゐる、次にお產が近づくと夫婦は海岸に建ててあるお產の家に入り新生活をつけ赤ん坊によき精靈がつくやう祈るのである



敵の爆彈展覽會

會期……四月十一日より廿三日まで
會場……三越五階催場
主催 京城日報社
後援 朝鮮軍

敵米英必死の反撃は遂に物量にまかせて[illegible]諸島に深く攻め來り、一方在支空軍を强化して我が本土空襲の機を虎視耽々として狙つてゐる、何時何時空襲を敢行するかも知れぬ、空襲は必至だ、必死と覺悟しなければならぬこの時に方り本社は一般民衆の覺悟と準備を固め、且つは一般と敵愾を昂揚する爲朝鮮軍の特別なる好意により鹵獲した實物の爆彈多數を陳列して廣く官民諸氏の參考に資することにしました、來觀を乞ふ【上の寫眞は爆彈】

金融大會は中止　朝鮮金融團では每年總會を兼ねて金融大會を開催し鮮內は勿論內地、滿洲、中華、蒙疆各地域金融機關代表者多數を京城に招致して金融界の諸問題につき協議を行つて來たが本年は戰局の進展に伴ふ諸事情の推移と輸送の輻輳狀態などに鑑みてこの大會を中止することに決定した

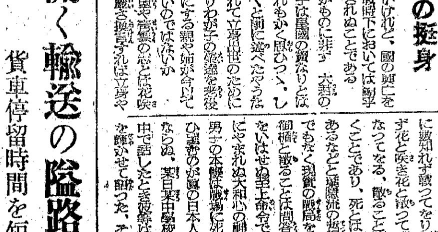
特選『學兵進發』 李國銓氏が陸軍病院へ寄贈　本社主催第一回決戰美術展第三部で晴れの〝特選〟を獲得した〝學兵進發〟の製作者、京城府[illegible]八ノ一二李國銓氏は同作品を十日京城陸軍病院に寄贈して傷痍將兵を慰めたいと獻納した

島田元五郎氏　京畿中學校長島田貞雄氏（前本府視學官）の嚴父元五郎氏は、九日[illegible]で逝去、島田校長は九日夜歸鄕した

〝お斷り〟〝武裝せる防諜〟は都合につき休載

アマツの粉
香いゝ・たしまり出へ場市とつやが
・・せまいさ下喫御分存ふ思・すで
アマツ粉白粉

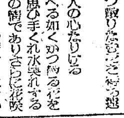
國民貯蓄組合の大特典をうける 山一の投資信託
國民貯蓄組合による有利な特典ある山一の投資信託は
[illegible]
が手頃りとなつて
皆樣の貯蓄資金の運用としては最高率のものです。
お申込になれば手續は一切弊社で致します。
[illegible]
京城府黃金町二ノ一九八 山一證券京城支店



性能の優秀な増幅器・特性の優れたマイクロホン
能率の高い高聲器を最適に組合せてある
工場・學校・劇場・防空施設等あらゆる集團の
統制に絶對必要である
攜帶用增幅器	6W	20W	30W	40W
固定用增幅器	50W	100W	150W	200W

東洋通信工業株式會社
營業所 京城府鍾路區[illegible]
工場 京城府永登浦[illegible]

荷造 引越と機械類 三角組 敦化門前 光化門 四三七


公社債 株式 債券 賣買
債券係金の賣買無料で御奉仕致します
京城府大和町三ノ四〇 金山證券社

軍犬報國！ 一家や家庭を守る番犬としての軍用犬 警戒能力を活用せよ
日本犬 大の飼ひ方選び方と病氣 五十錢送金乞ふ
大心理と家庭訓練法 一、三、五〇（〒共）
秋田犬 大の蕃殖と飼育法 一、二〇 一、[illegible]
東京・日本橋 室町 交文館
秋田犬の話
日本畜犬合資會社
（電話日本橋三〇一〇）

耳病に ミミ丸

公告
當俱樂部は昭和十九年三月十九日臨時總會の決議に依り解散致候に付當俱樂部に對し債權を有せらるゝ方は昭和十九年五月二十五日迄に御申出相成度此段公告候也
昭和十九年四月十日
京城府[illegible]
社團法人 京城ゴルフ俱樂部
淸算人 白兒[illegible] 石嶋[illegible] 吉信[illegible]

讓告
今般株式會社昭和製鋼所、株式會社本溪湖煤鐵公司、東邊道開發株式會社ノ三社ハ叢ニ公布セラレタル滿洲製鐵株式會社法ニ依リ合同シ滿洲製鐵株式會社トシテ本日ヲ以テ新發足ヲ致ス事ト相成候ニ付此段謹告仕候
昭和十九年四月一日
滿洲製鐵株式會社
理事長 島岡亮太郎
[illegible]

株式名義書換停止公告
來る四月十七日より同五十一日（?）迄株式名義書換停止[illegible]
昭和十九年四月十日
株式會社 朝鮮殖產銀行

會葬御禮
當社渡邊鐵次殿父葬儀舉行の際は御多忙中にも拘らず御參列の上御燒香賜はり洵に難有茲に謹みて御禮申上候
昭和十九年四月十日
合名會社渡邊鐵工所
牛島製作株式會社
朝鮮機型工業株式會社

父政藏儀葬儀舉行の際は御多忙中にも拘らず御參列の上御燒香賜はり洵に難有茲に謹みて御禮申上候
昭和十九年四月十日
喪主 渡邊鐵次

母崔氏儀九十二歲の天壽を全ふし本月十日午前零時三十分永眠致候 開生前の御厚誼を拜謝し御通知に代へ謹告仕候
追而告別式は本月十二日午前十時明治町大主教會に於て相營み可申候
昭和十九年四月十日
京城府[illegible]
嗣子 原邊 相榮
孫 [illegible]昌
親族 河東 國典

當院外科醫長勳六等醫學博士廉生公一儀豫而入院加療中の處藥石効なく四月九日永眠仕り候間此段御通知に代へ謹告仕り候
追而告別式は來る四月十一日午後四時半當院に於て佛式を以て執行可仕候
昭和十九年四月十日
京城赤十字病院
知己各位

乘るな流言
武力より恐しい敵の謀略

八木本府保安課長は十日午後八時京城放送局から半島同胞に對して"流言蜚語に迷ふな"と左の要旨を強調した

常會向放送　八木保安課長

八木保安課長

『流言蜚語に迷ふな』と今更こと新しくいふ必要はないと思ふのであるが、最近の朝鮮内の状況を見ると到るところにつまらぬ『デマ』が飛び流言が撒がつてをりこれに迷はされ色々戰時態勢を破るやうな不穩行爲が平然と行はれてゐるが如き實情にある、これがため處罰された者も勘くない、銃を執つて我に戰を挑むもののみが敵ではない、流言を流布して社會の人心を惑亂するのも明かに敵である、いな武力より以上に恐るべき敵である、なんとなれば流言ほど速かに國民の士氣を破壞し、軍の士氣を沮喪せしむるものはないのであつて、國民の思想を混亂させ戰爭遂行に重大な影響を及ぼす敵が思想戰に用ふる形なき武器であるからである、我が帝國は武力戰にかけては絶對不敗の態勢が整つてをり決して心配はいらない、今後の戰勝の鍵は一に懸つて國民の戰意の生産戰における勝敗にあるといはねばならぬ。

然らばこの思想戰に對處する國民の心構へはどうかと言ふ點になると遺憾ながら一部には未だ完全とは申せない點があり、先程述べた如く澤山の流言が鮮内各地、各方面に流布されてゐる實情から見ても國民全體に確固たる必勝の信念が出來てゐるとは申せないのである、誰が考へても事實無根の『デマ』であると思はれるやうなことを平然といつたりまたこの『デマ』に基いて慌てゝ買溜めしたり、買漁りしたり、或は供出を嫌がつたり、匿したりする、自分さへよければよいといふやうな個人主義者が跡を絶たないことは誠に遺憾なことと申さねばならぬ、敵が此の弛んだ心に何事でも信用し易い日本人の心につけ込んで盛んに『デマ』を飛ばして思想攪亂を圖つてゐるのを眞に受けて『デマ』を飛ばすやうな人は國家の手先となつて國民思想を混亂に導き大東亞戰爭の妨害をしてゐる非國民といふべきで國家非常の秋に於て許し難い行爲である、最近の極くつまらぬ流言にかういふのがある『ある所に"件"といふ"頭が人間で體が牛"の動物が生れて今度の戰爭は九月になれば日本の勝利の裡に終るといつてすぐに死んだ、件といふものは決して嘘を言はないものだ、これは決して間違ひでない確實なことだといふ話であるから、此の件のいつたやうに戰爭は九月に濟むだらう』といふ流言が各地にある、すると間もなく釜山にも生れた、元山にも、城津にも、内地でも長崎、鹿兒島に生れたといふ風に段々擴がつて甚だしいのは手紙でさういふことを書き送る者も出て來た始末である

戰爭が濟むのだといふ氣分は早く濟んだらよいといふ氣持から生ずる、そしてこれがやがてくといふ安堵感を與へ心の弛みを生じ、惡くすると九月になつて

戰爭 の濟まない場合にはもう期待外れがして、もういけない、駄目だといふ厭戰氣分を生ずることさへないとはいへぬ、又或る地方では『今年は凶年であるが惡い病氣が流行する、これを免れる爲には直ぐ小豆の粥を作つて食べるとよい、又は餅を作つて食べるとよい』といふ迷信的な流言が飛んだ爲に糯米や小豆の買漁りで大混亂をした事例もある、これらは實につまらない一つの例に過ぎないがその結果は誠に恐ろしいものがある、ましてや敵が日常生活や戰況等について事實らしく逆宣傳をして來た場合これに乘つてつまらぬ『デマ』を飛ばすといふことになると大變なことになる、それでなくとも『マッチが無くなる』『煙草の値が上がる』『衣類が切符制になる』自轉車も配給になるなどの流言によつて急に買出部が増へるといふ有樣で、これが敵の謀略であつたらどうであらうか、敵の謀略でなくても『デマ』に盲はされて自ら足らさうといふことをすることは明かに敵の思ふ壺に嵌つたことになるのであつて、狡猾なアメリカやイギリス人が知つたなら陰で赤い舌を出して此の手で正直な日本人をうんと惑してやれといふことになるかも知れない、國民の一人々々が充分警戒しなければならないことである

如何なる『デマ』が飛ばうが、如何なる品不足の時が來やうが、嚴然たる日本精神、大和魂さへ持つてをればこれに迷はされ不平や

不滿 は出ないと思ふ、吾々は現在戰爭に勝つことを考へなければならぬ、戰爭に勝つためにあらゆる努力をさへすればそれでよいのである、この協力を忘れ流言に迷つて一人よがりの行爲をするものは戰爭態勢を破る國賊であり、敵國人といつても差支へはないのであつて斷乎處罰すべきである、戰爭に破れて何が勝らうか、敵の奴隷となるのみである、今や戰爭は愈々吾々の身近に迫つてゐる文字通り凄慘苛烈であつて第一線の將兵は血みどろの死鬪を續けてゐるのである、吾々の死鬪を續ける名譽の御召を受けて大君の御爲に、日本帝國の爲めにたとひ身は粉に碎けやうともこの戰爭に勝たねばならぬと悲壯な決意で戰つてをられるのである、銃後を守る吾々が勝たねばならぬ此の戰爭中流言に惑はされて不徳な行爲をするやうなことがあつてはならぬ、銃後の國民が戰爭に完全に勝つ事になる、敵は必死となつて思想戰を展開してゐる、私どもは敵の奇策に乘つて自ら國賊とならぬやう出來せねばならぬ

(ヒキツケ)(疳の蟲)　家傳救命湯
本劑は小兒ヒキツケ症に良し……『虫封じ』……

獻翼へ先陣爭ひ
一府十八郡は既に割當突破

翼の獻納へ逞しい踏み出しをした京畿道の成績は早くも金浦郡が先陣を切つて三月の十日三萬七千九百卅二圓の目標を突破したのを始め續々と乘りをあげ八日現在仁川府の四十一萬圓以下十八ケ郡達成の百卅三萬五千六百卅六圓八十九錢となつた、これで京城府と開城府、高陽郡は割當の七萬四千百八十七圓ばかりでなく二機(廿萬圓)を獻納することになつており、その他の府郡でも廿日までには取纏め廿九日の天長節をトし揃つて獻納すべく力強い進軍を展開してゐる目標突破の府郡成績は左の通り

仁川府四十一萬圓▲廣州郡五萬一千四百卅八圓五十三錢▲楊州郡六萬九千六百圓▲漣川郡四萬一千九百九十四圓六十錢▲抱川郡四萬五千十三圓五十三錢▲加平郡二萬九千百四圓▲驪州郡四萬三百七十八圓▲利川郡四萬四千百八十九圓九十錢▲龍仁四萬五千廿七圓七十一錢▲安城郡五萬七千九百九十圓▲水原十三萬一千二百二圓九錢▲始興郡六萬六百八十五圓五十錢▲富川郡五萬二千九百九十一圓九十五錢▲金浦郡三萬七千九百卅二圓▲江華五萬八千百五十一圓九十錢▲坡州郡三萬六千八百四圓▲長湍郡三萬五千七百卅七圓▲開豊郡五萬七百九十五圓廿五錢

相違なきや報告と實績
道で昨年の貯蓄戰果を再檢討

京畿道十八年度の國民貯蓄は目標三億四千八百萬圓に對し三月卅一日現在で三億八千四百萬圓、即ち十一割の優秀なる成績を收めた

十八年度は道理財課において雅田課長を中心に一致團結、金融組合は勿論、各銀行、郵便局等金融機關との連絡を緊密にし道内各府郡の貯蓄奬勵に指導員を派遣したり、貯蓄座談會を催す等多方面に亘つて研究して來た賜であるが、さて昨年度の實績を更に檢討すると一般に道民の貯蓄に對する觀念が一昨年とは相當に變り、簡易保險、郵便貯金等も素晴らしい程に昂揚してゐる、殊に地域組合の貯蓄は毎日同金額を預け入れるものだけに絶對に間違ひのないものとされ、この成績だけは毎年漸次增加する一方である

然し理財課ではこれだけで決して喜ぶことは出來ない、今年度五月の貯蓄成績を見て初めておちつくことになると愼重なる調査を行つてゐる

本當の貯蓄
森財務部長談

京畿道森財務部長は十九年度の貯蓄目標四億九千萬圓は是が非でも達成せねばならぬと貯蓄達成の方策について次の如く語つた

決戰下國民貯蓄の國家的要請は日を追うて強調され京畿道の今年度目標額は四億九千萬圓と決定した、從來一般道民は戰時下の貯蓄と戰爭との關係を餘りにも淺く考へ戰力增強は貯蓄にあることをピツタリ身近かに考へない、所謂貯蓄心昂揚が必要で人に勸められて行ふやうなことでは本當の貯蓄は出來ない、さてこの貯蓄とは何か…之はいふまでもなく第一には物的戰力の基礎をなし第二には戰時生活の安定を圖りうる以上の二つが貯蓄達成上缺くことの出來ない條件で現在まで我等が安全な生活をして來たのも銃後國民がよく貯蓄を遂行して來たからだ、かゝる見地から今年は一般に國民の貯蓄心昂揚に一段の拍車をかけ概念的に知つてゐたことを今年は具體化しなければならぬ、即ち知識階級には細に、勞務者、農民等にはもつと判り易く説明を與へることで生活に進軍をして戴きたい

餘分があれば貯金するといふ觀念を一掃し新たな貯蓄觀を根本から植付けたい、三百五十萬道民揃つて年度初から決戰貯蓄の目標へ邁進をして戴きたい

魚の横流れに斷
營業停止を切札に徹底調査

購入票による鮮魚の販賣が實施されてすでに十日も經つのに府民のお台所へはさつぱり姿を見せない市場への最近入荷量は一日平均六千貫、だからこれでは一人一回五十匁として月に一回も渡らないので京城府の代行會社たる京城水産物配給會社では府民の食膳に支障を來たしては大變と近く水揚地へ買付けに赴くことになつてゐるがこのお膳の割當として府では現在相當量の冷凍魚を京城に持込ませてゐるがそれも一時に姿を見せず結局闇に流れてゐる模樣なので警察當局と緊密な連絡を取り營業停止の嚴罰な處分を切札として徹底的な調査を行ひ正當な軌道に乘せ府民の臺所へ廻すやう色々と腐心してゐる

四割が增産部門へ轉進
龍山署管内の食堂と飲食店

三月五日の"轉廢"により京城府内の高級料理店は一齊に轉業、それを契機に戰力增強部門へと着々轉進を急いでゐるが、その餘波を受けて龍山署管内の食堂、飲食店、立飲店、喫茶店も續々轉業、七日の統計によれば約四割の轉業ぶりを示した

これによれば内地人側の龍山食堂組合員は九十七名から七十名、朝鮮人飲食店組合員は二百四十八名から百十二名となつた外後者は大半が副業的に營んでゐたものをこの際あつさり廢めてしまつたもので、これにより同管内の業者は自然統合した形となつた

鄕軍へ寄す町民の赤誠
我劣らじと分會資金を醵出

西大門町四ノ一〇五、西原文一郎は四月から實施された光榮の徴兵制に感激して金二百十九圓廿錢を在鄕軍人會分會の防具購入資金として八日西大門署に寄託した、この金額は同氏が『便衣持參の方にはお菓子を優先的に配給します』の看板のもとに大東亞戰爭開始以來集めたものである、これが刺戟となり『ああ、在鄕軍人會といふものがあるですか』と聞き知つた同町一六ノ二松岡孝吉氏も金五百圓を、又同町一四九加藤忠平氏も金百圓をそれぞれ在鄕軍人會分會防具購入資金として九日西大門署に寄託したが、日と燃えさかる半島同胞の新たな感激に同署では感激してゐる

良い警察官表彰

東大門署では三月中の成績による優良警察官表彰式を十日午前八時半から訓練室で擧行、生島署長から犯罪檢擧に拔群の功を樹てた三名、注意報告に最善の成績を示した三名並に身の危險を顧みず職務を完遂、警察官の亀鑑ぶりを發揮した一名にそれぞれ金一封を贈り激勵した

▲犯罪檢擧＝木山銘奎、金岡建鍵、平原光茂▲注意報告＝國本次郎、吉松憲明、新村助市▲職務完遂＝森川憲夫

獻翼と賛刈り
理容師が集り固き誓ひ

鍾路理容師會では九日午後五時半から金融組合會議室で業者六十六名が岡田會長司會のもとに決戰體制について懇談の結果、まづ賛翼刈りを實施するとともに、四月から一ヶ年間毎月の定休日の半日を理容業に奉仕して得た收得金から理容椅子一台につき金一圓づつを取り纏めて來る機資金として獻金することを申合せて同七時半散會した

學徒の聖汗
仁商生ら堤防工事に出動

銃後の勞力不足は僕たちの手でと仁川商業生は九日から毎日百名づつ交替で元町貯水池の堤防擴張作業に汗の勤勞奉仕を實施してゐるが來る廿二日まで繼續する

入營壯行會
十五日に行ふ

朝鮮總督府第一陸軍兵志願者訓練所第十三回修了生に對する入營壯行會は十五日午前九時から京畿道知事、京城府尹等臨席、府民代表參列して府民館で盛大に擧行されるが式後修了生一同は決戰增産に挺身する手筈になつてゐる

獻金

安國町六六、金鍾燮氏は金五十圓を陸軍飛行機獻納資金として、また獎忠町四ノ一〇六竹根長嗣氏は金三百圓を海軍の航空機獻納資金としてそれぞれ十日鍾路署に寄託した

人口調査打合會

龍山區役所では十九年度人口調査打合會を十二日午前九時卅分から元町公立國民學校講堂で開催する

國民總蹶起運動へ挺身
道知事室隣に推進隊本部設置

勝つためには銃後國民の總力を最高度に發揮しなければならぬが遺憾ながらその必要性がまだ末端に迄滲透してゐない傾向があるので京畿道では瀬戸知事の發案で國民學校の教員を動員、國民總蹶起運動に一段と拍車を加へることゝなり知事室の隣に『國民總蹶起運動推進隊本部』を設置、瀬戸知事が本部長となり十日から三百五十萬道民の陣頭指揮へ逞しい第一歩を踏み出した

これは廳内の各機關を通じて民間の實情を靜かに調査し急速に有効適切な『啓發資料』を發行各府、邑、面、部落學校に配付する、末端活動は主に教職員が行ひ、都市では總蹶推進隊が主體となつて民衆の啓發指導に挺身するものである【寫眞＝推進隊本部の看板掲げ】

戰ふ家庭

掌の土地も
食糧增産へ利用

昨十日京畿道農會館會議室で本社内東農會主催『空閑地利用奬勵指導懇談會』を開催し、府内の空閑地を如何に利用するかを懇談した、その中から家庭に役立つ話題を拾つて見よう

本社高須賢理事の開會の挨拶後、京城府勸農の小坂氏は、京城府の空閑地利用の經路と、蔬菜の收穫状況を語つた

小坂氏『昨年の蔬菜の京城府當額は三〇石でありましたが、非常に好成績で、六〇石を突破しました、今年は府内の凸凹りにも全部蔬菜を植ゑようと思つてをります』

京畿道佐野技師『府の空閑地の調査が出來てをりますか』

高橋技師『だいたい出來てをります、十一萬三千坪の外に鐘路あとなど八萬坪、家庭の庭四十四町歩位です』

町田視學『鐘路の跡地は野菜作りに利用出來ないものでせうか』

佐野技師『そのことも考へて當つて見ましたが土木の方から見るといけないさうです』

小坂氏『荒地などには大麻を植ゑて見たらどんなものでせうか』

佐野技師『種子がありません、朝鮮の大麻の品質があまり良くありませんので奬勵する程でもないと思ひます、『家庭園藝』の場合に、種子を多くまきすぎますから、かへつて成績が惡いのです、種物屋さんは時良く面積を聞いて、蒔く量を知らせる必要があると思ひます、肥料も同じことです』

園藝校金水校長『狹い土地でも利用の仕方によつて蔬菜が作れます、例へばトマトが終る頃にはわきにほうれん草を蒔いておく樣にするのです』

沖浦少佐『園藝を本當にやるなら、自分で下肥を扱ふやうにならなければだめです』

町田視學『國民學校の運動場を全部菜園にしようかとしてをります』

町田視學『昨年は野菜の出來が惡いといふことでしたが秋になつて割合に多く出廻つたのはどういふわけですか』

佐野技師『九月の中旬から天候が順調になり、他道からも相當買入れたからです、『家庭園藝』で、小さい庭でしたら肥料の不足するやうなことはありません、冬中の廚芥を庭にためて置けばそれで充分です』

その外秋の收穫期の蔬菜配給會の打合せをして閉會した

減食

減食に馴れませう、飽食のみが榮養保健の第一義のやうに考へるのは間違ひです、減食に壓倒されぬ氣力と、食量を減らし、なほ榮養を確保してゆく科學性こそ必要なのです、米のみを主食と考へず代替品の活用に一層協力も、馴れきることが必要です

練炭の完全利用

暖くなり三寸練炭も一日一箇では大部無駄が出るやうになりました、この一箇を二つか三つに輪切りにし、二度か三度に使ひませう

切る時は鋸で丁寧に切ると、出た粉はとつておき不炭粉と合せてお手製タドン材料にしませう、この薄くなつた練炭に普通に火をつけますが、練炭火鉢の火皿を上に持つてきて、その上に輕石を二、三箇おいて高さを調節します、若し一箇でたりぬときは練炭を下げ、その上にもう一箇穴をそろへておくと、また火力が增加します

縫ひ時間の計畫

縫針で縫ひの時間は、私共では毎週平均三百分あればよいとわかりました、そこで日曜以外毎日平均五十分のつくろひ時間をとればよいのですが、さてその時間をどういふ時にみつけたらよいかが問題になります、私は大きいつくろひものには毎日朝仕事が終つた後三十分をそれにあて、足袋、靴下手袋など小さい物のつくろひは、外出の時かならずもつて出て少しの時間でもあればいたします

つぎに準備をあげる第一のものの準備です、ハサミ、安全カミソリの刃細い針、太い針、小切れ、細い糸、太い糸などを入れた袋を作つておき、いたんだ足袋はここに入れます、別の袋に毛糸針、毛糸、靴下をほどいた縫ひ用糸、ハサミ、靴下つぎ糸などを入れます、これは靴下つくろひ袋で、洗つて少しいたんでゐるのはこの中に入れます

外出するときこの袋のどつちかをかゝへて行き、待ち合せてゐる時に、すいた電車の中で、さつそくはじめます

往診のときシャツやシーツなどをつくろひたいときに、時間のかかるのはつぎ切れをさがす時間ですから私共は小物の整理のときその使ひ道に應じて十三種にわけておきます

10　日本丸君の冒險　上

萬一ノ場合ヲ考ヘテ、發見サレナイヤウニ帆ヲ下シタ。船ハ次第ニ近ヅイテ來ル。

船トノ距離ハダンダン縮マツテ行ク。見張レディ達ノ船ダ、敵ダ。

四人ハ武器ヲ取リ出シテカナハナイマデモ最後マデ戰フト決心シマシタ

家庭問答

問　十年前に貸した家ですが家賃が現在の相場の三分之一くらゐにしかなりませんので、今から家賃を上げたいと思ひますがどうすればよいのでせうか(府内金岡)

答　昭和十四年九月十八日の所謂九・一八停止價格によつて原則としては上げられませんが、賃貸した家を改良、修繕した場合、又は現在の家賃が非常にやすくて不當と認められる場合は、家主の申請によつて道知事が適當と認めた時に限り値上の認可をしてくれます、家賃は地代と同じやうに道知事の認可事項ですから、いづれも道警察部經濟課の家賃、地代係へお問合せになつて申請をされゝばよいと思ひます(京畿道、經濟課)

藝能短信

☆…新發足した朝鮮映畫社では滿洲映畫と提携し、半島作品の滿洲進出と併せて今後日映を經ずに直接滿映作品を綴る入荷へ外開することとなり、その披露試寫會を近く催す、なほ滿洲映畫のスチール展を廿一日から卅日まで三越四階で開く

☆…朝鮮演劇文化協會の會員資格審査第二日(演劇部)は九、十兩日、府民館中講堂で行つたが審査者資格は(作文)我等の任務▲志願兵に送る手紙(朝鮮語)非常時局、生產增强、錬成、科目、たは戰時生活と口頭試問があつた

☆…歌劇團羅郎團では陽春の公演を十三日から京城府民館で開催出し物は▲赤扶風樹成、金龍煥作曲、歌劇『アリラン』▲李載陽

京日歌壇

成、舞踏家作編曲、歌劇『パンアタリョン』並に歌舞劇『春夏秋冬』

水色　水兵たかた
乾パンを入れて兵士が持つといふ小さき袋つくしみて縫ふ
京城　潭源　妙子
腹這ひて敵機銃撃に守りゆく一隊の兵か眉間にみゆ
平南　中剛　在龍
錬成の子らも聊りて校庭の麗さに迫る春の營舍(?)
京城　相根　光義
幼くて共に學びし人は我より先きに征きて還らず
平南　南正　八
降りゆく心の聞に雪は深くして寂しさを
永登浦　京城
る聲は百舌鳴くにあらなむ
全州　泉　雅彦
春はやも芹を摘まむと來し人か水田の畔にふたりかゞめり

椰子(195)
生理波(二)
海野十三 作　村上松次郎 繪

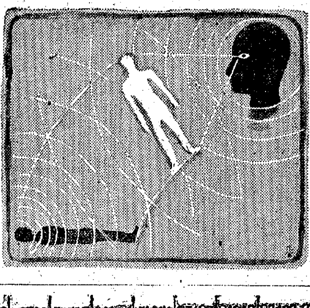
精神統一が出來る者は、生理波を受信する能力がある。心理學でいふ説は、ここでいふ生理波を受信して、いひあてることだ。

このとき受信者は精神を統一し生理波受信のために、自分の腦の共振回路を調節する。つまり自分の波長を、送方のものの波長に合はせるのだ。かくして、波長がぴつたり一致し、同調すれば、遠いところのものが自分の心にうつるのである。

雜念の多い者は、一生懸命にこの波長を同調させようとしても、波長はぴつたりと停まらないから受信が出來ない。それは放送を受信するときに、波長をかへる目盛板を指先でつまんで、いつも左右へ動かしつづけてゐるやうなものだ。精神統一の出來る者は波長をぴつたり合はし、そこに目盛を固定することが出來るのである。

親子とか兄弟姉妹とか、或ひはまた氣のよく合つた親友同志などは、彼等の出す生理の波長がよく似て居る上に、深い關心を持つてゐるので、その受信にも敏感である。そのために、昔から『虫が知らせる』といはれる現象が起るのである。

たとへば、ここに母親があつた。その娘が遠いところへ嫁いでゐる。その娘が前觸れもなく歸つて來て、格子をあけて入つて來た。どうしたのかと訊くと、お母さんに會ひたくなつたからだといつて奥へ入る。母親は喜んで、早速台所へいつておやつを持つて奥へ行く。するとそこに入つたはずの娘の姿が見えない。どこへいつたのかと思つて家中を探してみる。しかしどこにも見當らない。ふしぎなこともあるものだと思つてゐると、やや時刻が移つて、電報が舞ひ込む。何だらうと思つて、電文を讀んで見ると娘が死んだとの知らせである。



母親はすつかり驚いてしまふ。やがてやゝ氣の落着いたところで、電文にある娘の息を引取つた時刻と、ちやうど家の格子を明けて娘の姿が入つて來た時刻とがぴつたり合つてゐることに氣がつく。

これと同じやうなことを夢に見て、目のさめることがある。親友が、いきなり家を訪ねて、元氣な聲で入つてくる。この親友はもう助からない重病で寢てゐるはずである。それがどうしてこんなに元氣になつたのかと、喜びの中にふしぎに思つて訊ねてゐるうちに目がさめる。そしてこれが夢だと分る。それから暫くして、親友の宅から、異常の死亡通知が届く。そこで驚く。これも虫の知らせの一例だ。

かういふ現象を、心理波の送信作用と受信作用として説明が出來る。母娘は最も濃い血族であつて顏や聲や動作まで似てゐるとほり、母娘の出す生理波もよく似てゐるのである。

つまり波長が同じであるのだ。そのために、死に瀕した娘が、母親に會ひたいといふ一念に燃えると、それは娘を想ふ最も厚い母親に通じるのである。波長が同じだから。

なほ母親だけに通じ、仕事その他で忙しくいらいらしてゐる父親には通じないといつたやうなこともある。同じく結ばれた親友の間にも、雙方から波長が接近し合ひ、やがてぴつたりと一致し、一方が生理波を發信すると、他方にそれが受信されるのである。

許可番號　ゼオラ　藥用歯磨
創意と工夫の源泉日毎の使用にゼオラあり
東京・ミツワ石鹸本舗製品部
朝鮮・北ミツワ浦項屋商製品部

貯蓄債券・報國債券　當籤番號(其ノ二)

支拂開始期日　四月一日
支拂場所　日本勸業銀行本支店、出張所・代理店及集配郵便局
當籤番號掲載紙　官報、週報、債券時報號外(帝國主要中央紙・地方紙・日刊紙・時事新報…)
昭和十九年三月　大藏省・日本勸業銀行

貯蓄債券 9 (參等五拾圓・割增金)								
	18221	21623	27339	30095	32214	35511	41380	
	18242	21914	27425	30268	32335	35868	41626	
	18584	23075	27825	30423	32386	37222	41985	
	18741	23446	28274	30435	32431	37254	42426	
17199	19645	24486	28450	31098	32647	37295	42482	
17566	20219	24770	28673	31157	32649	38261	42650	
17711	20292	25444	28954	31215	32923	38526	42922	
17799	20376	25685	29248	31238	33093	38758	43421	
17802	20395	26439	29359	31502	33515	40309	43512	
18035	20466	26541	29534	31770	33668	40458	43994	
18075	20884	26662	29831	31818	34035	40815	44220	
18677	21011	26700	30046	32007	34053	41154	44295	
18098	21392	26845	30088	32119	35497	41222	44057	

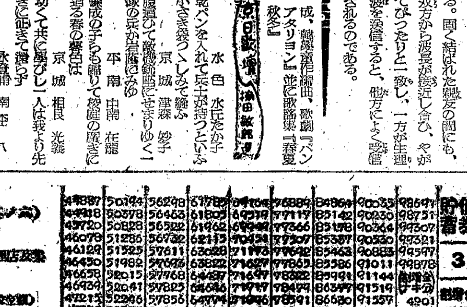
貯蓄債券 3 (各列は印刷の縦列)																									
47887	48918	45720	46078	46129	46450	46658	46934	47213	47359	47383	47443	47579	47654	47753	47794	47997	48295	48362	48408	48410	48515	48546	48692	48843	48949
50194	50378	50828	51286	51525	51982	52015	52041	52286	52325	52526	52551	52621	53147	53329	53444	53494	53814	54219	54299	54329	54446	55191	55327	55638	56285
56298	56463	56522	56732	57611	57693	57768	57825	57856	57890	58373	58775	58843	58936	59121	59233	59360	59813	60466	60528	60803	61031	61115	61471	61494	61635
61780	61809	61962	62115	63028	63822	64487	64646	64974	64996	65288	65389	65735	66025	66827	66915	67195	67239	67483	67614	67782	67880	67940	68145	68231	68680
69104	69319	69592	70421	71178	71627	71697	71717	71900	72620	72529	72802	72833	72976	73215	73244	74447	74780	74980	75077	75303	75406	75854	76047	76128	76485
76889	77117	77366	77307	77642	77865	78322	78479	78591	78811	78925	79204	79267	79721	79871	79945	80060	80482	80724	82741	82809	83468	84186	84325	84602	84947
84863	85142	85178	85387	85463	85586	85991	86397	86680	86820	87023	87193	87468	87602	87932	88048	88089	88173	88334	88552	89149	89223	89295	89390	89418	89875
90035	90230	90364	90530	90883	91011	91144	91519	91557	91816	92441	92704	93941	94744	94978	96299	96578	96655	96764	97579	97594	97682	98369	98385	98628	98673
98697	98751	99307	99321	99597	99878	(割增金ナキ分)	4901	4341	7086	8752	16239	37386	37527	37726	44044	45629	54460	56967	63106	64946	69344	79947	83056	92771	

貯蓄債券 3 割增金 (各列は印刷の縦列)																									
(貳等)	10218	18731	23544	42132	46796	47790	54241	70399	80123	99884	(參等)	1873	2092	2626	2743	4532	5032	5389	10250	11089	11361	14351	14754	(壹等)	64050
15693	16483	16720	19703	20096	23680	24889	27450	27616	28800	29979	32281	32995	33716	34259	35022	38015	38530	38446	40701	40821	40871	42402	43305	47297	49365
30135	31931	39880	38650	58878	60840	61034	63101	64116	65590	67230	67911	68196	70683	71490	71743	72421	72519	73555	77993	86488	87265	89868	91082	91345	93684
94412	96091	98112	98782	99382	(割增金ナキ分)	19	85	188	253	1379	1755	1856	2058	2122	2988	3156	4199	4202	4434	4688	4927	5219	5578	5740	
9997	5887	6365	6556	7745	7702	8571	8855	8989	9464	9702	10478	11254	11300	12181	12519	12869	13034	13143	13716	13741	13776	13943	14082	14758	14771
14870	15330	15338	15709	15780	17460	18594	19044	19397	19831	20143	20346	20427	20460	20902	21300	22070	22885	23071	23420	24053	24069	24250	25238	25534	26080
26679	26833	27025	27027	27068	27258	27329	27613	27774	27844	28015	28236	28462	28842	29036	29038	29050	29138	29324	29624	29768	30809	30952	31106	31517	31579
31388	31680	31787	31761	31886	32018	32843	33180	33708	34252	34267	34367	34629	35655	35863	36615	36825	37832	38122	38570	38575	38798	39227	39946	40858	40944
41736	41987	42323	42544	42585	42981	43351	43355	43385	43502	44831	44354	43651	45780	46040	46588	46799	47255	47376	47590	47870	48040	48862	49062	49708	50339
50415	50461	50650	50898	51023	51338	51944	52253	52591	52785	53489	53564	53762	54296	54894	54971	55364	55417	55431	55540	55957	55985	56042	56168	56517	56617
56881	57995	58053	58608	58666	58890	58948	59661	59870	60621	61620	61722	62038	62459	62915	64448	65235	65288	65463	65475	65566	65762	66167	66220	66253	66568
66614	66720	66909	67434	67608	67919	68256	68373	68625	68640	68967	69050	69514	70059	70378	70869	71213	71500	72015	72786	72846	72985	73207	73267	73353	73567
73687	73949	74004	74947	74364	74546	74635	74922	75059	75066	75089	75343	75922	76139	76907	77295	77393	78564	78845	78871	79231	79550	80567	80780	80906	80952
81269	81721	81787	81809	81924	82479	82947	83004	83238	83279	83627	84230	85008	85154	85179	85374	85847	86547	86719	87700	87803	87874	88130	88561	89113	89357
89420	89770	89820	89890	90135	90366	91313	91435	92271	92866	92427	92652	93042	93335	93632	93737	93902	93991	94030	94156	94236	94359	94806	95366	95461	96251
96088	96729	96767	97005	97078	97299	98541	98550	98677	99530	99921															

貯蓄債券 4 割增金 (壹等)(貳等)24800 (參等)…

劇務なんのその！
糖衣 理研ビタミン
毎日二球づゝ服めばビタミンADが充實するから、疲れも少なく劇務にも耐へられる。
六〇球 二・七〇 税込
理研榮養藥品株式會社

一億！增産へ總突擊！
一機でも一艦でも多く前線へ！
平山 松場蜜三郎
平山 森本石油店



新龍山三角地　入院隨意
西原産婦人科
電話(龍山)一〇三五番

行け南方共榮圈へ大陸へ
大日本海外青年會
雄飛研究機關　創立昭和九年　男女會員募集

食料品
地方にある廢物その他の加工品は申込み取扱ひます本品は企業整備で……
咳にパラコニン

決戰時下健康美は
タンゴドーラン　粉白粉

貝耳鼻科
醫學博士　貝川然幸
京城府西大門町一丁目

朝日性病科
京城府四町……

京城計理事務所
櫻井町一ノ二三八　電②二五九二

運搬
一般貨物　引越荷造
德山運搬組
電話本局三五七一・二九五一番

半島醫院
內科・小兒科・外科
入院室完備・醫師　關永鉉
上往十里　派出所前側

耳鼻咽喉科　醫學博士
韓基澤
京城公平町三六　電光671

信　全國の調査機關
資産　信用　結婚　身元
帝國興信所京城支所
京城府長谷川町一一一　電話④三一一三・六九五四番
本社東京　支所全國七十餘

第拾壹期決算公告
朝鮮耐熱煉瓦株式會社

第一商事株式會社　第一回決算公告

第八回決算公告
(自昭和十八年八月一日 至昭和十九年一月卅一日)

京日文化映畫劇場
六日より十二日まで
戰線と銃後を結ぶ
砂利物語
月夜の兎
カラスの保險勸誘員
北の兵隊
日本ニュース

醫學博士　中橋幸馬
德永小兒科
京城西小門町四一　電話光③一九六〇

京日案內料金(前金)
種別　一件一回　税込
一號型　金八圓八拾七錢
二號型　金拾壹圓八拾貳錢
三號型　金貳拾參圓六拾四錢
求職一號型　金四圓四拾四錢

貸店　……
寫眞技士急募　京城長谷川町一一　上村寫眞館
求女子　……
プリント(青寫眞)……
中形金庫　……
急讓　……
土木　……
伊太利……
求む(住宅及電話付)　……
看護婦　……
鑛山　……
看護婦　……
賣地　……
賣家　……
女事務員　……
倉庫係　……
經理　……
女事務員　……
代診入用　……
タイピスト　……
從業員　……
求賄付高級貸間　……
中古タイプ　中島製函所
貸家　……青松に問合
女子事務員を求む　三井生命京城支店
女子販賣係採用
森永産業京城賣店
タイピスト　交換手
女子事務員數名採用　朝鮮鋼材株式會社